NEC

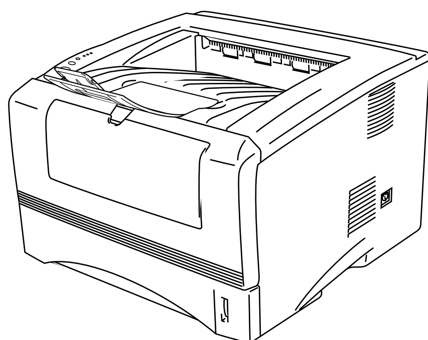
本書をよくお読みになって、製品をご利用ください。

MultiWriter 1200

レーザープリンタ

オンラインマニュアル

やりたいこと目次
やりたいこと別の
目次があります。



●クイックセットアップガイドおよびCD-ROMは大切に保管してください。

893-810049-001-A　2版
10-2003

安全にお使いいただくために

お使いになる前の注意事項

このたびはNECのプリンタをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負うおそれがある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うおそれが想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	特定しない禁止事項		分解してはいけません		水にぬらしてはいけません		火気に近づけてはいけません
	特定しない義務行為		電源プラグを抜いてください		アースをつないでください		
	特定しない危険通告		感電の危険があります		火災の危険があります		火傷の危険があります

取扱説明書等、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へ申し出ていただければ購入できます。

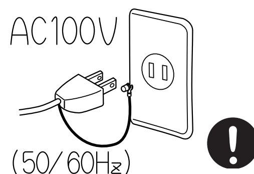
ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源について

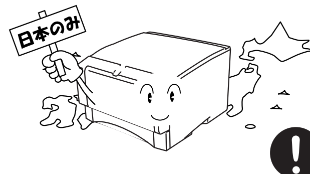
火災や感電、やけどの原因になります。

警告

電源はAC100V、50Hzまたは60Hzでご使用ください。



国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



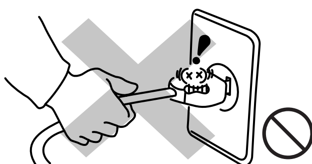
ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



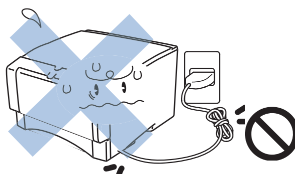


警告

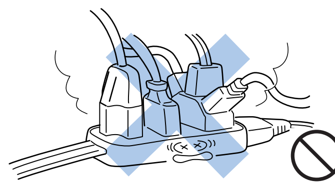
電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、束ねたりしないでください。



タコ足配線はしないでください。

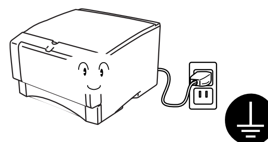


保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。



必ず接地接続を行ってください。

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、アース線を接地してください。
接地接続は必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
又、接地接続を外す場合は、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて行ってください。



接続するところ

例）・ 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 設置工事（第３種）が行われている設置端子

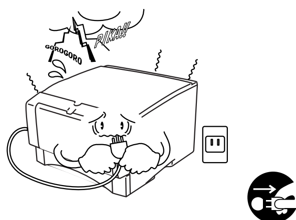
絶対に接続してはいけないところ

- 電話専用アース線
- 避雷針

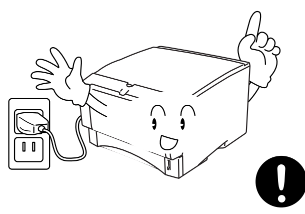


注 意

雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。



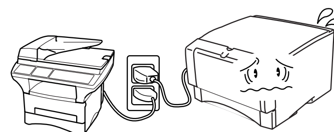
電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。





お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などと同じ電源は避けてください。



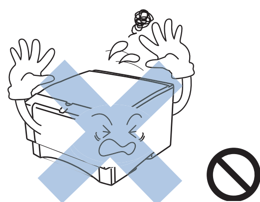
● このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

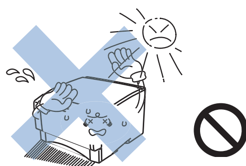


警告

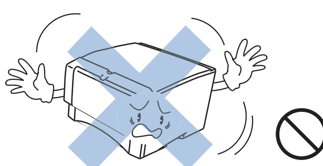
湿度の高い場所
ふろ場や加湿器のそばなど
に置かないでください。



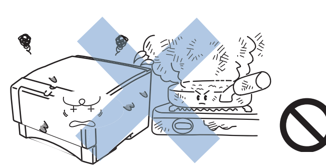
温度の高い場所
直射日光の当たるところ、
暖房設備のそばなど



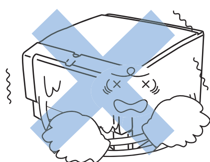
不安定な場所
ぐらついた台の上や傾いた
ところなど



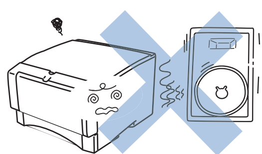
油飛びや湯気の当たる場所
調理台のそばなど



いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など



磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピー
カー、こたつなど



高温、多湿、低温の場所
本プリンタをお使いいただ
ける環境の範囲は次のとお
りです。

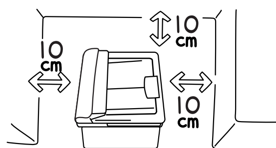
温度：10 〜 32.5 ℃
湿度：20 〜 80%
（結露なし）

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

お願い

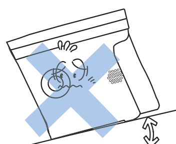
壁のそば

本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



傾いたところ

水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



- ◎急激に温度が変化する場所
- ◎風が直接あたる場所（クーラー、換気口など）
- ◎ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
- ◎換気の悪い場所
- ◎揮発性可燃物やカーテンに近い場所
- ◎じゅうたんやカーペットの上

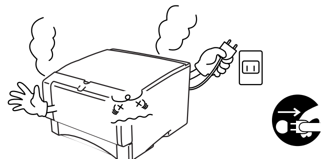
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

警告

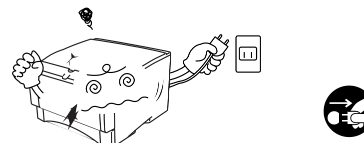
煙が出たり、異臭がしたとき

すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



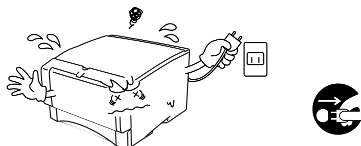
プリンタを落としたり、破損したとき

電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



内部に水が入ったとき

電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



内部に異物が入ったとき

電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

サービスエンジニアへ！



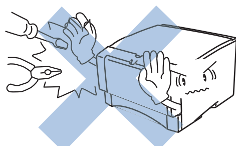
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。



警告

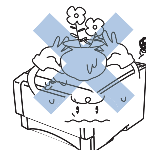
分解しないでください。
法律で罰せられることがあります。



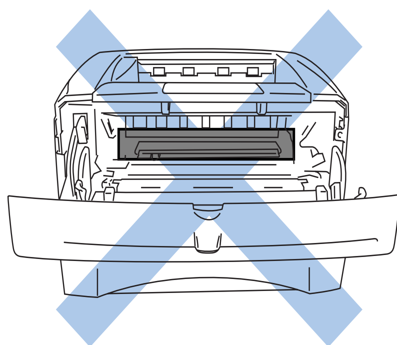
改造しないでください。
修理などは販売店にご相談ください。法律で罰せられることがあります。

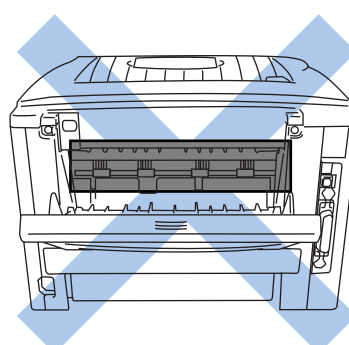


プリンタの上に水、薬品などを置かないでください。

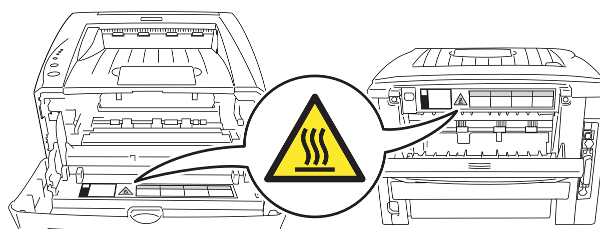


印刷直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

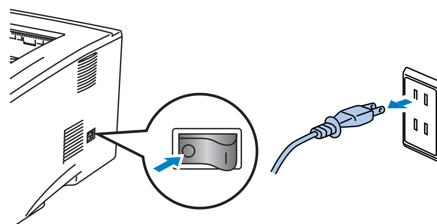




本プリンタは下図のような警告ラベルが表示されています。各警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。



プリンタの内部には、電圧の高い箇所があります。プリンタのクリーニングをするときは、必ず電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。

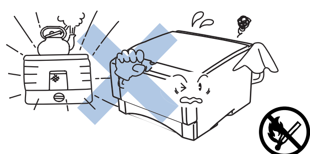




注意

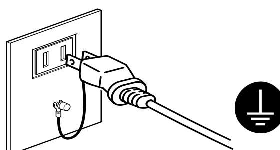
火気を近づけないでください。

故障や火災・感電の原因となります。



アース線について

万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときにプリンタを守るため、アース線を取り付けてください。

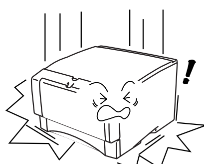


- **クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性液体を使用すると、プリンタの表面が損傷を受けます。**
- **アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタとトナーカートリッジが損傷を受けます。**

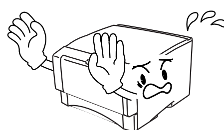


お願い

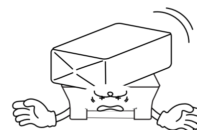
落下、衝撃を与えないでください。



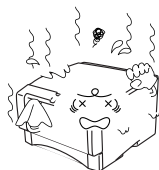
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



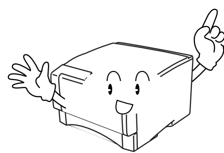
プリンタの上に重い物を置かないでください。



室内温度を急激に変えないでください。
プリンタ内部が結露するおそれがあります。



指定以外の部品は使用しないでください。



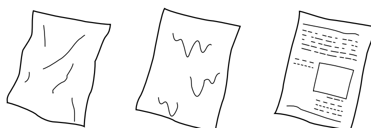
プリンタに貼られているラベル類は、はがさないでください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

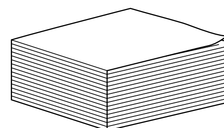
用紙について

お願い

使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙などは使用しないでください。



保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。



安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

記号について

本文中では、記号および商標について、以下のように表記しています。

	プリンタをお使いになるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
	プリンタをお使いになるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
	プリンタの操作手順に関する補足情報を説明しています。
	オンラインマニュアルの参照していただきたい章をご紹介しています。

目　次

商標について

NEC、NEC ロゴ、FontAvenue は日本電気株式会社の商標、または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Ethernet は米国ゼロックス社の登録商標です。
Adobe、Acrobat、Acrobat Reader および Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。
Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク、MULTIWRITER、DocuWorks は富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。
その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OS の表記について

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft Windows XP Professional operating system の略です。Windows Me は Microsoft Windows Millennium Edition operating system の略です。Windows 98 は Microsoft Windows 98 operating system の略です。Windows 98 Second Edition は Microsoft Windows 98 Second Edition operating system の略です。Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Professional operating system および Microsoft Windows 2000 Server operating system の略です。Windows 2000 Advanced Server は Microsoft Windows 2000 Advanced Server operating system の略です。Windows 2000 Datacenter Server は Microsoft Windows 2000 Datacenter Server operating system の略です。Windows NT 4.0 は Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 および Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0 の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Server EditionはMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0,Terminal Server Editionの略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0はMicrosoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については 4 項および 5 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。



- Printing Force FUJI XEROX ロゴが適用された商品には、富士ゼロックス㈱および富士ゼロックスプリンティングシステムズ㈱のプリンタ技術が活用されています。
- Printing Force FUJI XEROX ロゴは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

国際エネルギースタープログラム



この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を、開発･普及させることを目的としています。
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

VCCI規格

この装置は、情報処理設置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968年制定）に従った米国厚生省(DHHS)施行基準で、クラス1レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。


警 告

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくやレーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検･調整･修理は、販売店にご依頼ください。

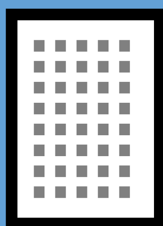
高調波ガイドライン適合品

この装置は、経済産業省通知の家電･汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

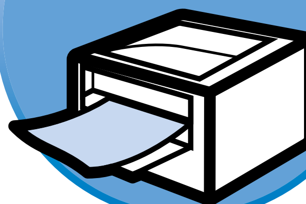
やりたいこと目次

普通紙に
印刷したい。



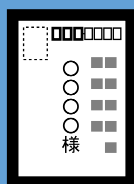
P.2-29

手差しトレイ
から印刷したい。



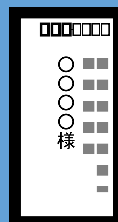
P.2-32

ハガキに
印刷したい。



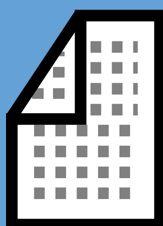
P.2-34

封筒に
印刷したい。



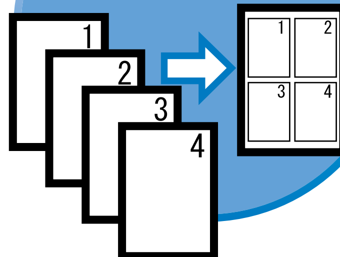
P.2-40

両面
印刷したい。



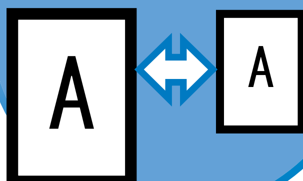
P.2-50

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



P.2-56

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。



P.2-58

本書の読み方

本書のレイアウトについて

参照ページです。
クリックすると、関連する情報が記載されているページに移動します。

大見出しです。

小見出しです。

注意項目です。

中見出しです。

メモです。

操作手順です。

操作手順を補足する手順画面やイラストです。

警告や注意です。ここに記載されている事項を遵守しない場合、製品の故障につながるおそれがあります。

封筒に印刷する

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンタで一度印刷された封筒

- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

手差しトレイから印刷する

背面排紙トレイを開けているときは、手差しトレイから給紙された封筒は、プリンタをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、反りがほとんどなく印刷できます。

メモ　手差しトレイから封筒を挿入すると、プリンタは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ：洋形４号、洋形最大
②用紙媒体　：封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法 １ページ目：手差し

注意　青色のタブが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

2-1　封筒に印刷する

大見出しを示します。

ページ番号です。

インデックスです。
現在の章を青色で示します。

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

本書で使われている記号やマーク・表記について

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

（警告マーク）	プリンタをお使いになるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
（注意マーク）	プリンタをお使いになるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
メモ	プリンタの操作手順に関する補足情報を説明しています。

マニュアルの種類のご案内

本プリンタを正しくお使いいただくため、また幅広く活用していただくため、次のマニュアルを用意しています。
プリンタをお使いになる前に必ずお読みください。

クイックセットアップガイド

プリンタの設置、プリンタドライバやソフトウェアのインストール方法など、本体をセットアップするために必要な情報を記載しています。
本書をお読みになる前に必ずお読みください。

オンラインマニュアル（本書）

本プリンタの基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、オプションの追加やメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときにお読みください。

Acrobat® 簡単な機能・便利な機能

本書をお読みになるときに、知っておくと便利な Acrobat® Reader の基本機能について説明します。

Acrobat® Reader の基本機能



機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	ナビゲーションウィンドウの表示 / 非表示	「ナビゲーションウィンドウ」の表示 / 非表示を切り替えます。
③	最初のページ	開いている文書の最初のページを表示します。
④	前ページ	前ページを表示します。
⑤	次ページ	次ページを表示します。
⑥	最後のページ	開いている文書の最後のページを表示します。
⑦	前の画面	ページを移動したり、表示倍率を切り替えたときなど、それまで見てきた文書表示を 1 操作単位で逆に戻ります。
⑧	次の画面	「⑦前の画面」で戻った文書の画面を 1 操作単位で次に進んで表示します。
⑨	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑩	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑪	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑫	実際の大きさ	文書の実際の大きさで表示します。
⑬	全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、画面に表示します。
⑭	幅に合わせる	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて表示します。
⑮	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。
⑯	ページ番号ボックス	“ 現在のページ / 総ページ ” の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。



Acrobat® Reader 5.0 または Acrobat® 5.0 をお使いの方は、画面上の PDF の線をなめらかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
（Acrobat 5.0 の場合は、ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］－［一般］を選択します。）
③ 画面右側の項目から［表示］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章

プリンタをお使いになる前に

本製品の機能と特長

● 高速 18 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する 18 ページ / 分のエンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 高品質なドキュメント作成

2400 × 600dpi（94.5 × 23.6 ドット /mm）の解像度（HQ1200）により、細かい文字や罫線もくっきりと、写真のリアルな質感も繊細、かつ豊かにプリントアウトできます。写真やグラフィックスを多用したプレゼン資料でも、美しさが際立つ高性能を実現しましたので、ドキュメントの説得力に差を付けることができます。

● Hi-Speed USB2.0/ パラレルインターフェース標準装備

パラレルインターフェース、USB インターフェースに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB2.0 にも対応しています。コンピュータの電源が入ったままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピュータと接続できます。さらにインターフェース自動切替により、複数のコンピュータでの共有も容易です。

● 大容量 250 枚のカセット給紙

普通紙 250 枚セットが可能な用紙カセットを標準装備しています。さらにオプションで給紙容量 250 枚のセカンドトレイユニット（PR-L1200-02）をセカンドカセットとして装着することができます。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、カートリッジ 1 本あたり約 6,500 枚（PR-L1200-12）または約 3,300 枚（PR-L1200-11）印刷可能です。PR-L1200-12 を使い A4 サイズで画像面積比 5%の印刷をした場合、2 円 / 枚という低ランニングコストを実現します。
また、手動両面印刷機能やプリンタドライバからオン / オフの選択ができるトナーセーブ機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

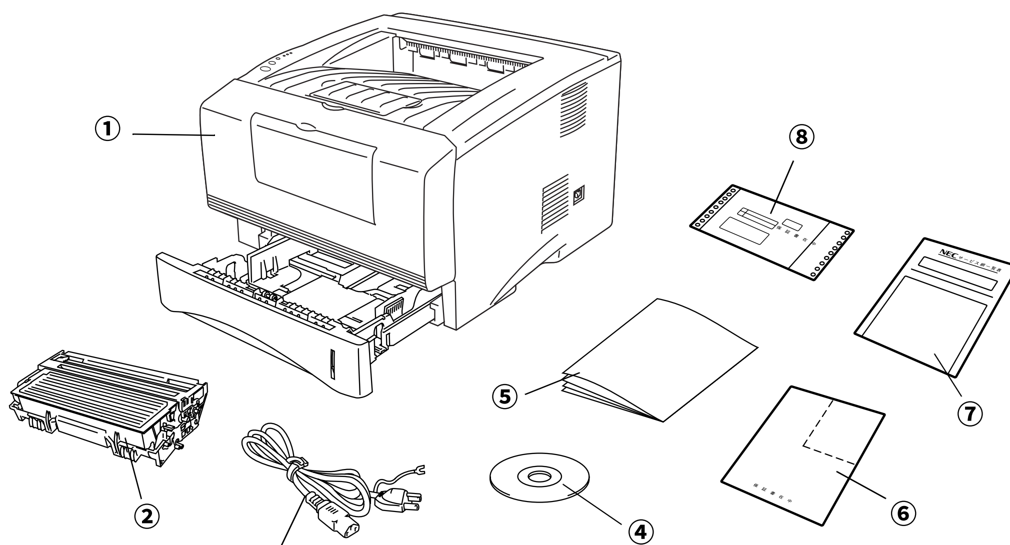
● ネットワーク環境に対応（オプション）

オプションの PR-NPX-05 マルチプロトコル LAN アダプタを装着すれば高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX イーサネット（TCP/IP プロトコルのみ）をサポートします。

梱包内容の確認

同梱物

プリンタを箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。



① プリンタ本体
② ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
③ 電源コード
④ CD-ROM
⑤ 印刷物（クイックセットアップガイド他）
⑥ お客様登録申込書
⑦ NEC サービス網一覧
⑧ 保証書

インターフェースケーブル

インターフェースケーブルは標準添付品ではありません。
コンピュータによっては USB ポートとパラレルポートの両方を備えているものがあります。ご使用になるインターフェースに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

パラレルインターフェースをご使用になる場合

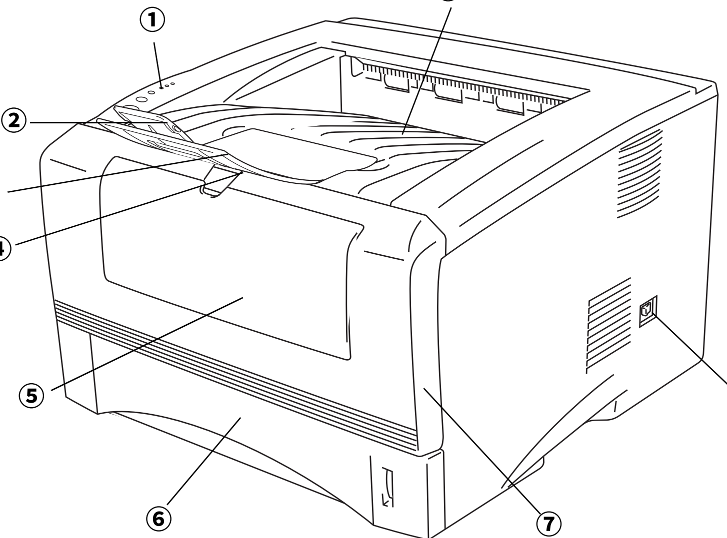
- プリンタの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 のパラレルケーブルをお使いいただくことをお勧めします（推奨：PC-PRCA-01）。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルの使用はお勧めできません。

USB ケーブルをご使用になる場合

- USB2.0 認証ロゴが付いたケーブル（推奨：PR-UCX-02）を使用し、ご使用のコンピュータの USB ポートに接続してください。
- コンピュータの前面にある USB ポートには接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルの使用はお勧めできません。

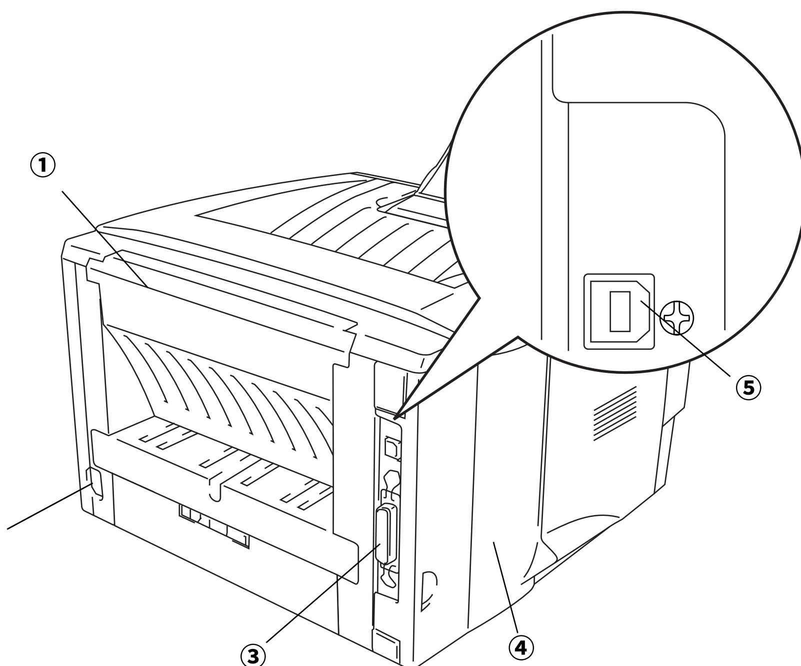
本体各部の名称

前面



① コントロールパネル
② 補助用紙ストッパー
③ 用紙ストッパー
④ フロントカバーボタン
⑤ 手差しトレイ
⑥ 用紙カセット
⑦ フロントカバー
⑧ 電源スイッチ
⑨ 上面排紙トレイ

背面



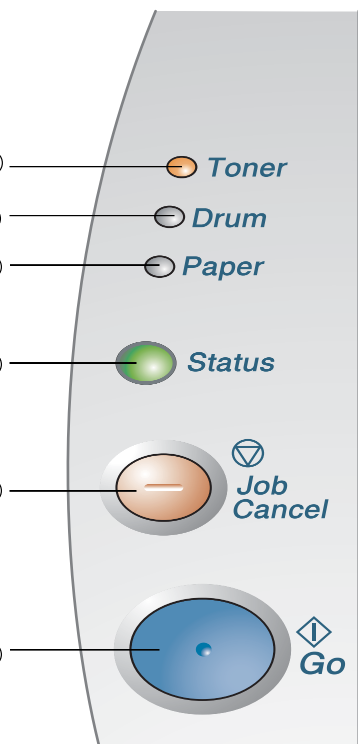
① 背面排紙トレイ
② 電源コード差し込み口
③ パラレルポート
④ サイドカバー
⑤ USB ポート

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

コントロールパネルの見方

コントロールパネル上のランプとボタンについて説明します。

コントロールパネルの名称と機能



① Toner（トナー）ランプ
トナーの残量が少なくなったことやなくなったことを示すランプです。

② Drum（ドラム）ランプ
ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示すランプです。

③ Paper（用紙）ランプ
カセットやトレイに用紙がなくなったこと、紙づまりや給紙ミスが起こったことを示すランプです。

④ Status（ステータス）ランプ
プリンタの状態を示すランプです。

⑤ Job Cancel（ジョブキャンセル）ボタン
印刷をキャンセルにするときに使用するボタンです。

⑥ Go（エラー解除・用紙排出・節電復帰）ボタン
解除可能なエラーを解除するとき、またスリープ状態から復帰するときなどに押すボタンです。

ランプによるプリンタの状態表示

コントロールパネル上の 4 つのランプは、点灯・点滅・消灯の組み合わせによって、プリンタの状態を示します。
各ランプの状態は、下記のように表現します。

●（赤）●（黄）●（緑）	ランプ点灯
●（淡い緑）	淡く点灯
✱（赤）✱（黄）✱（緑）	ランプ点滅
○	ランプ消灯



プリンタがスリープ状態になっているときには、Status ランプが淡く点灯します。また電源スイッチがオフになっているときは、すべてのランプが消灯します。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

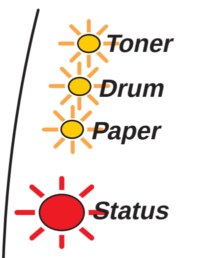
	プリンタの状態
Toner / Drum / Paper / Status	**スリープ状態** プリンタはスリープ状態になっています。スリープ状態から復帰するときは、Go を押してください。 スリープ状態でコンピュータからデータを受信すると、プリンタは自動的に復帰し、印刷を開始します。
Toner / Drum / Paper / Status	**ウォーミングアップ状態** ウォーミングアップ中です。
Toner / Drum / Paper / Status	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
Toner / Drum / Paper / Status	**データ受信中** コンピュータからデータを受信中、データを処理中、またはデータを印刷中です。
Toner / Drum / Paper / Status	**プリンタメモリに印刷データあり** メモリに印刷データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、Go を押すと、メモリに残っているデータを印刷します。
Toner / Drum / Paper / Status	**トナー少量** トナーカートリッジの残量が残りわずかです。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。 Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
Toner / Drum / Paper / Status	**トナー切れ** 「トナーカートリッジを交換する」P.5-5 に従ってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。
Toner / Drum / Paper / Status	**ドラムユニット寿命** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、現在のものと交換することをお勧めします。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。 Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

	プリンタの状態
Toner / Drum / Paper / Status	**紙づまり** 「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照して、つまった用紙を取り除きます。プリンタが自動的に回復しない場合は、Go を押してください。
	紙切れ 「第 2 章　印刷する」P.2-1 に従ってプリンタに用紙を補給してください。
	給紙ミス 用紙を入れ直して、Go を押してください。
Toner / Drum / Paper / Status	**フロントカバーオープン** フロントカバーを閉じてください。
	ジャムクリアカバーオープン ジャムクリアカバーを閉じてください。 「紙づまりが起きたときは」の手順 6 P.6-8 を参照してください。
	メモリフル Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、Job Cancel を押してください。 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
	プリントオーバーラン Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、Job Cancel を押してください。 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 プリンタドライバのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

サービスコール

解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅して、サービスコールが必要なことを示します。

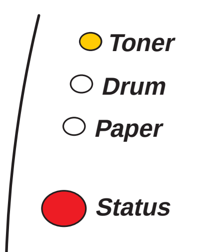


このようなサービスコールの表示が発生した場合は、次の手順に従ってください。

1 電源スイッチを切って、数秒後にもう一度電源を入れて、印刷してみてください。

それでもエラーが解除できず、電源を入れた後も同じように表示される場合は、お近くのサービス窓口にご相談ください。その際に以下の操作を行ったときに表示されるエラー内容や不具合印刷のサンプルをご用意ください（サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス窓口一覧」をご覧ください)。

Go と Job Cancel を同時に押すと、P.1-9 の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。
例えば、下の図は「定着器の故障エラー」を表示しています。



安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

● Go と Job Cancel を同時に押したときのランプ表示

ランプ	定着器故障	レーザーユニット故障	メインモーター故障	メイン基板故障	エンジン基板故障
トナー	●(黄)	○	○	●(黄)	○
ドラム	○	●(黄)	○	○	●(黄)
用紙	○	○	●(黄)	○	○
ステータス	●(赤)	●(赤)	●(赤)	●(黄)	●(黄)

上記の表を参照してエラーの状況を記録し、保守サービス窓口に修理をお申し付けください。



ご相談される前に、プリンタのフロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

ボタン

コントロールパネルのボタンは、次のような用途に使用します。

● 印刷の中止

印刷中に Job Cancel を押すと、プリンタはすぐに印刷を中止して用紙を排出します。

● スリープ状態からの復帰

スリープ状態に入っているときに Go または Job Cancel を押すと、プリンタはスリープ状態から復帰して、印刷できる状態になります。

● 用紙排出

Status ランプがオレンジ色点灯中に Go を押すと、プリンタメモリに残っているデータを印刷します。

● エラー状態からの復帰

プリンタが自動的にエラーから回復しないときは、Go を押してください。解除可能なエラーを解除します。

● 再印刷

印刷した直前の文書を再度印刷したいときは、Go を押したままにし、4 つすべてのランプが点灯したら Go を離します。プリンタの電源を入れ直したり、コンピュータを再起動すると、直前のデータは削除され、再印刷はできません。



この機能を有効にするには、ドライバのプロパティで設定を変更する必要があります。詳しくは 2-18 ページの「印刷ジョブのスプール」を参照してください。

● テストページの印刷

1 **プリンタの電源を切ります。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **Go を押したままの状態で、電源スイッチをオンにします。**

すべてのランプが点灯し、再度消灯します。このとき、Go は押したままの状態です。

4 **Toner ランプのみが点灯したら、Go から指を離します。**

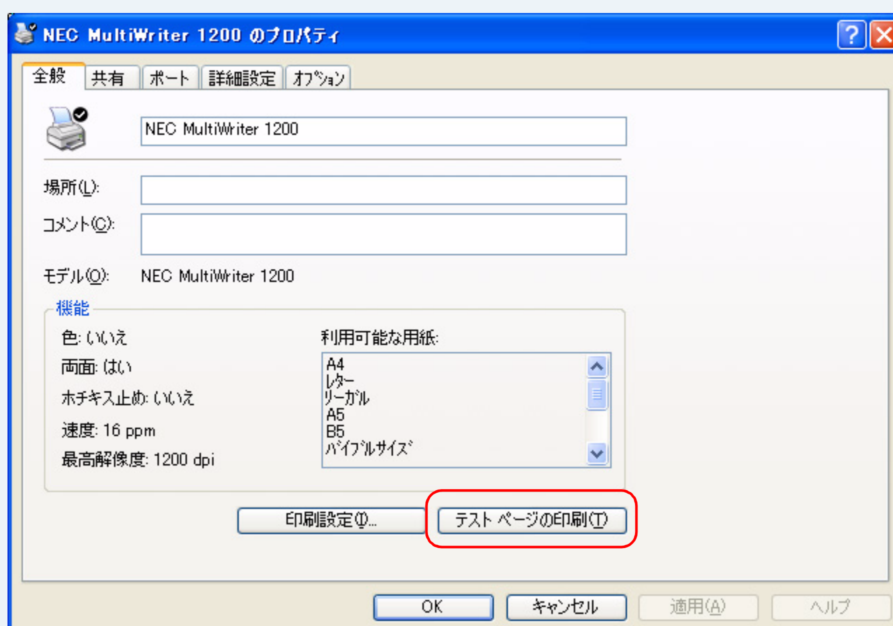
5 **もう一度、Go を短く押します。**

プリンタからテストページが印刷されます。



プリンタドライバからの印刷方法

Windows® 用プリンタドライバを使用している場合は、「NEC MultiWriter 1200 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある テスト ページの印刷(T) ボタンをクリックします。



プリンタ設定ページの印刷

1 プリンタの電源を切ります。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 電源スイッチをオンにし、印刷可能状態になるまで待ちます。

4 Go を 3 回押します。（2 秒以内）

プリンタからプリンタ設定ページが印刷されます。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス（株）オフィスサプライ　P 紙 64g
	（株）NBS リコー My Paper 64g
再生紙	富士ゼロックス（株）オフィスサプライ　グリーン 100
OHP	住友 3M CC3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

印刷用紙と寸法

プリンタは本体の用紙カセット、手差しトレイまたはオプションのセカンドトレイユニットから用紙を給紙します。
プリンタドライバ上では、下記の名称で表示しています。

本体の名称	プリンタドライバ上での名称
用紙カセット	トレイ 1
手差しトレイ	手差し
セカンドトレイユニット	トレイ 2

下表のマークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	トレイ 1	手差しトレイ	トレイ 2	プリンタドライバで用紙媒体を選択
普通紙 64g/m² 〜 105g/m²	P.2-29	P.2-32	P.4-3	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.2-29	P.2-32	P.4-3	普通紙
ボンド紙		P.2-32		ボンド紙
厚紙 105g/m² 〜 161g/m²		P.2-37		厚紙（ハガキ） 超厚紙
ハガキ	P.2-34 最大 30 枚	P.2-37		厚紙（ハガキ） 超厚紙
OHP 用紙 （A4、レター紙のみ）	P.2-45 最大 10 枚	P.2-47		OHP
ラベル紙 （A4、レター紙のみ）		P.2-47		超厚紙
封筒		P.2-41		封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	トレイ 1	手差しトレイ	トレイ 2
用紙サイズ	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6、ハガキ	ユーザ定義サイズ（幅 69.9 ～ 215.9mm ×長さ 116.0 ～ 355.6mm）、A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6、ハガキ、封筒（洋形 4 号）	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5
枚数（容量）	250 枚	1 枚	250 枚

たくさんの用紙を購入する場合は、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目でご使用ください。
- 用紙の水分は約 5% のものをご使用ください。



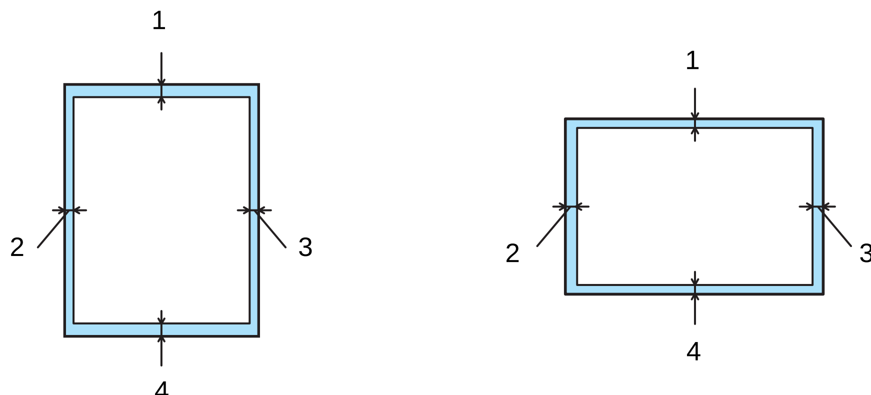
インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。
台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンタに損傷を与えるおそれがあります。



本プリンタで使用できる用紙については、「用紙仕様」P.8-3の「対応用紙」を参照してください。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。



	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6、ハガキ
1	4.2 mm
2	4.2 mm
3	4.2 mm
4	4.2 mm

第 2 章

印刷する

プリンタドライバについて

プリンタドライバとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンタの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

プリンタドライバは CD-ROM **に入っています。最新のプリンタドライバは、以下のサポート** Web **ページ「**NEC 8 **番街」からダウンロードすることもできます。**

http://nec8.com/

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS**）によって異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。**
また、下記に示す OS **のプリンタドライバは、**CD-ROM **メニュー上の「ソフトウェアのインストール」からインストールすることができます。**

・ Windows® XP **日本語版**
・ Windows® Me **日本語版**
・ Windows® 98 **日本語版**
・ Windows® 95 **日本語版**
・ Windows® 2000 **日本語版**
・ Windows NT®4.0 **日本語版**

プリンタドライバを設定する

コンピュータのデータをプリンタから印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。



・このセクションの画面は、Windows® XP の画面です。お使いのコンピュータ画面は、OS によって異なります。
・最新のプリンタドライバやその他の情報は、「NEC 8 番街」（http://nec8.com/）から入手できます。

プリンタドライバの設定方法

プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、適用(A) または OK をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「NEC MultiWriter 1200」を選択し、プロパティ(P) をクリックします。

プリンタドライバの設定画面「NEC MultiWriter 1200」ダイアログボックスが表示されます。

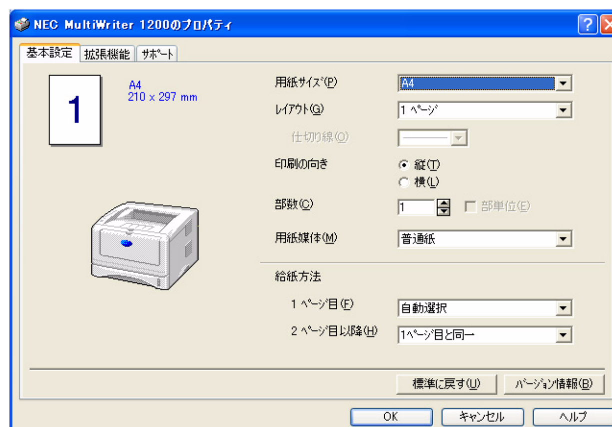




プリンタドライバの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
　Windows® 95/98/Me/2000、Windows NT® 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
② 「NEC MultiWriter 1200」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
③ Windows® 2000/XP、Windows NT® 4.0 の場合は、「NEC MultiWriter 1200 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある 印刷設定(I)... ボタンをクリックします。「NEC MultiWriter 1200 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
　Windows® 95/98/Me の場合は、「NEC MultiWriter 1200 のプロパティ」に各項目が表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「プリンタドライバの設定内容」P.2-5を参照してください。



4 [適用(A)]または[OK]をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックした場合は、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。



- [適用(A)]をクリックしなくても、[OK]をクリックすると、各タブで変更した設定が確定されます。
- [キャンセル]をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ[印刷]ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で[標準に戻す(U)]をクリックしてから[適用(A)]または[OK]をクリックします。

プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、お使いの OS によっては利用できない項目があります。
また、お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の ➡ マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

① 用紙サイズ........................ P.2-6
② レイアウト........................ P.2-6
③ 印刷の向き........................ P.2-7
④ 部数................................ P.2-7
⑤ 用紙媒体............................ P.2-7
⑥ 給紙方法............................ P.2-8

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。



用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

① 用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 〜 215.9mm ×縦 116.0 〜 355.6mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。

ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。



- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

② レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。

レイアウトを使用したときの例

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
「2 ページ」を選択	「4 ページ」を選択

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページを 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

③ 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　◉ 縦(T)　○ 横(L)

縦	横
ABC	ABC

④ 部数

部数では、印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C)　3　☑ 部単位(E)

部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合			「部単位」をチェックしていない場合		
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 1 1	2 2 2	3 3 3
1 部目	2 部目	3 部目	1 ページ目 3 部	2 ページ目 3 部	3 ページ目 3 部



アプリケーションソフトによっては部単位の設定が無効となる場合があります。その場合は、ご使用のアプリケーションソフトで部単位を設定してください。

⑤ 用紙媒体

次の種類の用紙が使えます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙媒体を設定してください。

「普通紙（厚め）」：	市販されている厚めの普通紙やコピー用紙を使う場合
「普通紙」：	市販されている普通紙やコピー用紙を使う場合
「厚紙（ハガキ）」：	ラベル、ハガキなどの厚めの用紙を使う場合
「超厚紙」：	「厚紙」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」：	ボンド紙を使う場合
「OHP」：	OHP シートを使う場合
「封筒」：	封筒を使う場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合

⑥ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法	
1 ページ目(F)	トレイ 1
2 ページ目以降(H)	1ページ目と同一

「自動選択」： プリンタが自動的にトレイを選択します。

「トレイ 1」： 用紙カセットから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙カセットから印刷する」P.2-29を参照してください。

「トレイ 2」： オプションのセカンドトレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。

「手差し」： 一度に 1 枚の記録紙しか送れません。最初のページが印刷されると、用紙を挿入するようプリンタのコントロールパネル上の Paper ランプが点滅し、Status ランプが点灯します。手差しトレイから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する」P.2-32を参照してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」： 1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。

「2 ページ目以降」： 2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

● [拡張機能] タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

① グラフィックス...................... P.2-10
② 両面印刷.......................... P.2-11
③ ウォーターマーク.................... P.2-12
④ ページ設定......................... P.2-16
⑤ その他特殊機能...................... P.2-17

[適用(A)] または [OK] をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは [標準に戻す(U)] をクリックします。



プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。



① 解像度

解像度の次の 3 種類から選択します。

「HQ1200」：	最高の品質で印刷します。プリンタドライバは 1200 × 1200 ドットの印刷データをプリンタに送信し、インチあたり 2400 × 600 ドットで印刷します。
「600 dpi」：	インチあたり 600 ドットの解像度で印刷します。
「300 dpi」：	インチあたり 300 ドットの解像度で印刷します。



" メモリフル " エラーがでる場合は、解像度を下げて印刷してください。

② トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

③ 印刷設定

輝度、コントラストなどの設定を手動で設定できます。

・Windows® 95/98/Me の場合

「自動設定」：本プリンタの設定のまま印刷されます。
「手動設定」：輝度、コントラストなどの設定を手動で行います。

・Windows NT®4.0、Windows® 2000/XP の場合

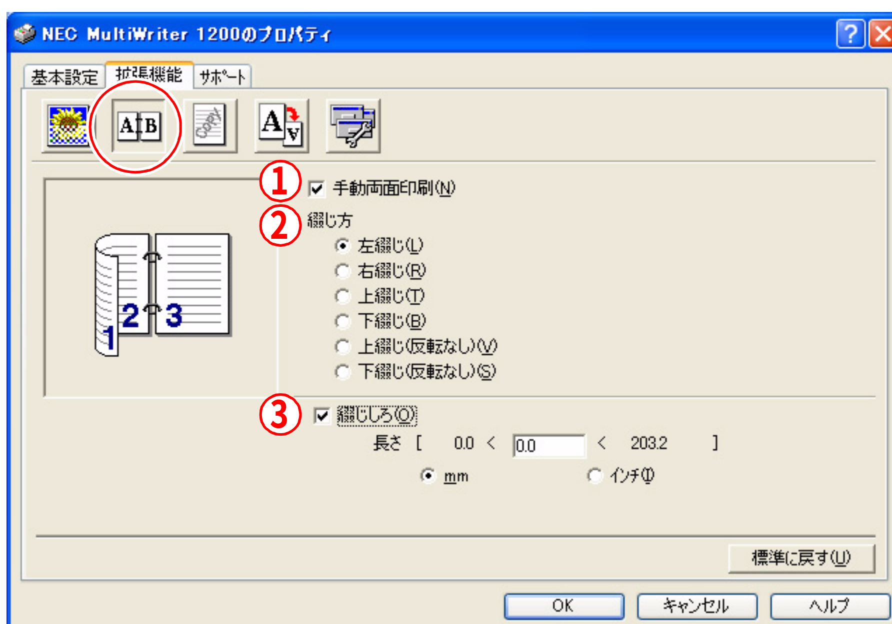
「プリンタのハーフトーンを使う」：本プリンタの設定のまま印刷されます。
「システムのハーフトーンを使う」：輝度、コントラストなどの設定を手動で行います。

階調印刷を改善する（Windows NT®4.0、Windows® 2000/XP ユーザー専用）

「階調印刷を改善する」チェックボックスをチェックすると、陰影部の画質を改善できます。階調部分が上手く印刷されない場合には、このチェックボックスにチェックしてください。

●両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-50を参照してください。



① **手動両面印刷**

はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。プリンタがいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示に従って用紙を再セットし、［OK］をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

② **綴じ方**

印刷の向き、縦または横など 6 種類の綴じ方があります。

左綴じ	上綴じ	上綴じ（反転なし）
右綴じ	**下綴じ**	**下綴じ（反転なし）**

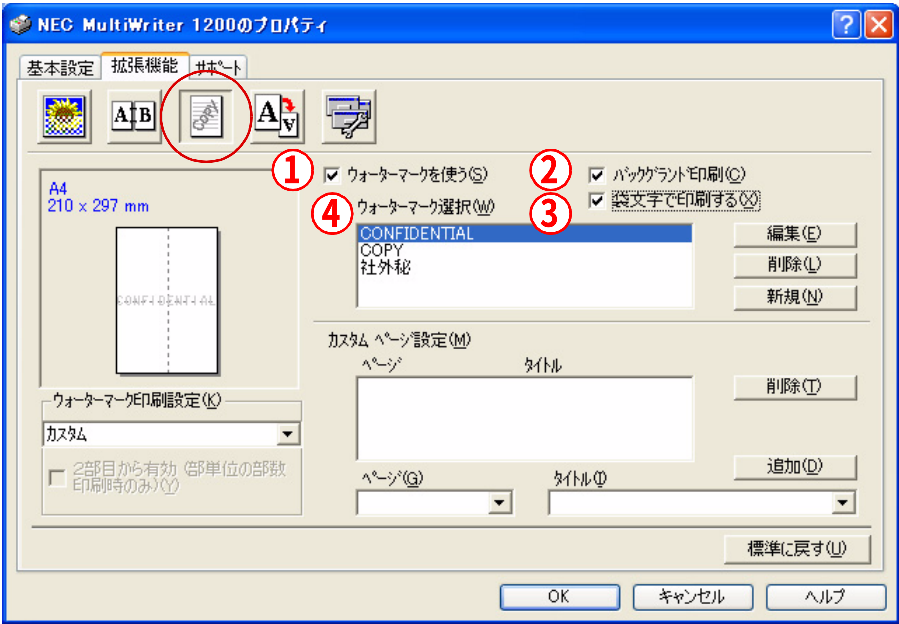
③ **綴じしろ**

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

ウォーターマーク

ロゴやテキストをウォーターマーク（すかし）として文書に入れることができます。あらかじめいくつかウォーターマークが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。
印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-57を参照してください。



① **ウォーターマークを使う**
「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックすると、「ウォーターマーク選択」から選択したウォーターマークを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したウォーターマークは編集することもできます。「ウォーターマーク設定」P.2-14を参照してください。

② **バックグラウンド印刷**
「バックグラウンド印刷」チェックボックスをチェックすると、文書の背景にウォーターマークが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にウォーターマークが印刷されます。

「バックグラウンド印刷」をチェックした場合	「バックグラウンド印刷」をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ （社外秘）	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ （社外秘）

③ 袋文字で印刷する P.2-13
④ ウォーターマーク選択 P.2-13

③ 袋文字で印刷する（WindowsNT®4.0、Windows® 2000/XP のみ）

ウォーターマークの輪郭を印刷したいときのみ、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
社外秘	社外秘

④ ウォーターマーク選択

「ウォーターマーク印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：	全ページにウォーターマークが印刷されます。
「開始ページのみ」：	2 ページ以上の印刷の場合、最初のページにだけウォーターマークが印刷されます。
「2 ページ目から」：	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にウォーターマークが印刷されます。
「カスタム」：	2 ページ以上の印刷の場合は、各ページに対し別々のウォーターマーク設定ができます。 「カスタムページ設定」P.2-15を参照してください。

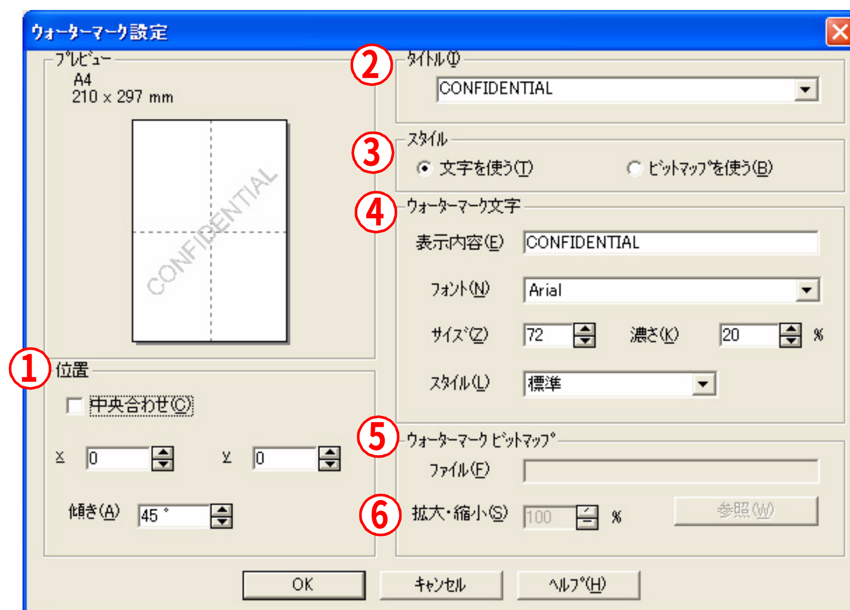
2 部目から有効（部単位の部数印刷時のみ）

2 部以上印刷する場合に、1 部目にはウォーターマークを入れず、2 部目からウォーターマークを入れるときに、「2 部目から有効（部単位の部数印刷時のみ）」チェックボックスをチェックします。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

ウォーターマーク設定

ウォーターマークを選択し、[編集(E)]をクリックすると、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は、[新規(N)]をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。



① **位置**

ページ上のウォーターマークを配置する位置や角度を設定します。

② **タイトル**

設定したウォーターマークの名前を設定します。ここで設定した名前は、「ウォーターマーク選択」に表示されます。

③ **スタイル**

新しく追加するウォーターマークが、文字かビットマップかを選択します。

④ **ウォーターマーク文字**

ウォーターマークの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「スタイル」、「濃さ」を選択します。

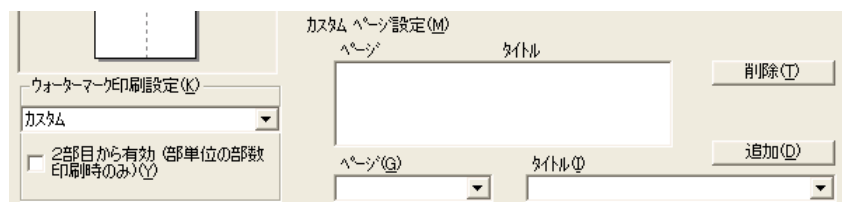
⑤ **ウォーターマークビットマップ**

「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、［参照］ボタンをクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥ **拡大・縮小**

イメージのサイズを設定します。

カスタムページ設定
各ページに対して別々のウォーターマークの設定ができます。「ウォーターマーク印刷設定」で「カスタム」を選択したときのみ有効になります。



・**設定テーブル**
各ページに対して設定されている内容が表示されます。

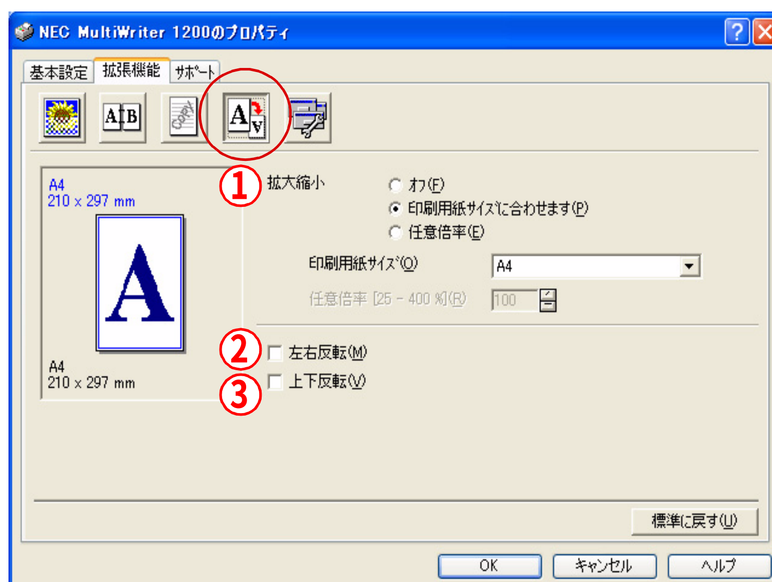
設定の追加
①「ページ」から設定したいページを入力します。
ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。
②「タイトル」から使用したいウォーターマークを選択します。
選択したページにウォーターマークを付けたくない場合は、なしを選択します。
③ 追加(D) をクリックします。
設定テーブルに追加されます。

設定の削除
① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
② 削除(T) をクリックします。
設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-57**を参照してください。**

●ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。



[適用(A)]または[OK]をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

① 拡大縮小

「オフ」：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：	「任意倍率［25 － 400%］」で設定した倍率で印刷します。

② 左右反転

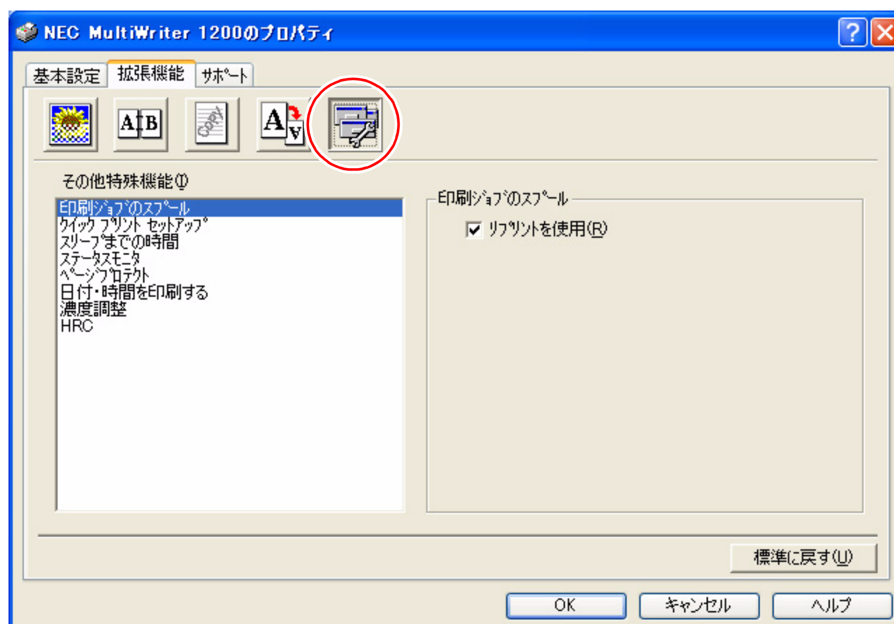
左右を逆にして印刷します。

③ 上下反転

上下を逆にして印刷します。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

● その他特殊機能



次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

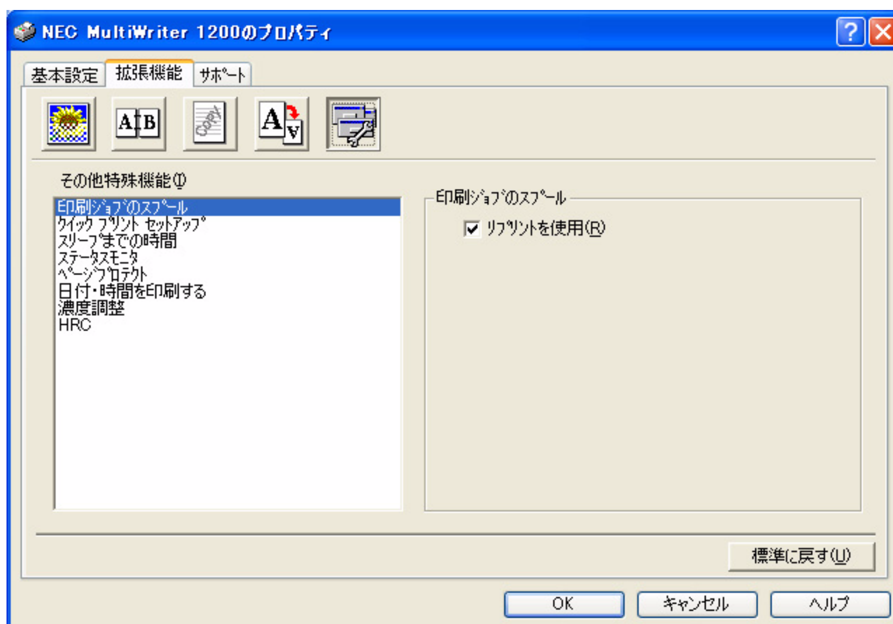


プリンタ機能はモデルによって異なる場合があります。
※ 1設定保護管理機能は Windows® 95/98/Me ユーザー専用です。
※ 2Windows® 95/98/Me の場合は、［拡張機能］タブの［グラフィックス］で［印刷設定］の［手動設定］をクリックして表示される画面で、HRC の設定と TrueType 設定を変更できます。

印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブをプリンタが記憶します。コンピュータからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

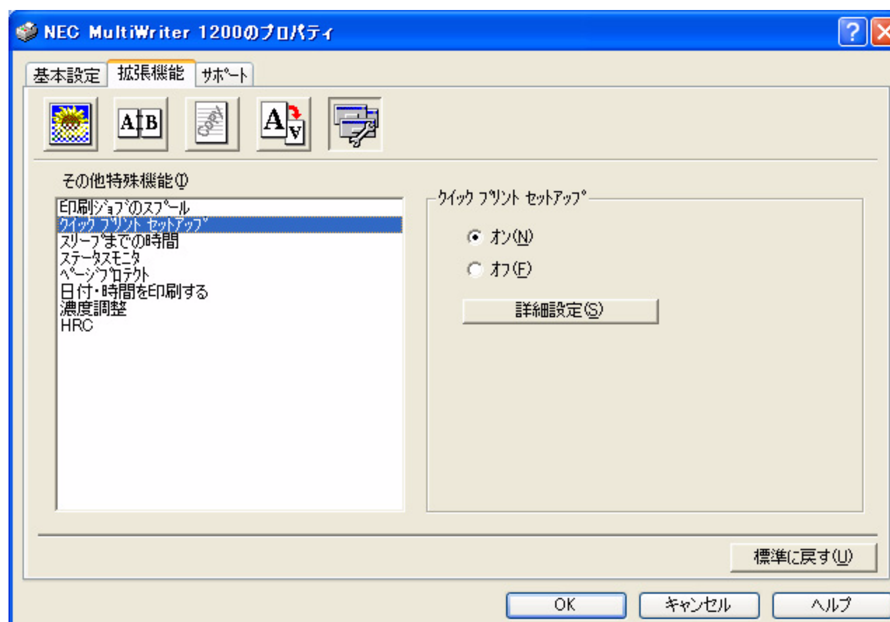
再印刷するには、プリンタの Go を押し続け、4 つすべてのランプが点灯したら、Go から指を離します。



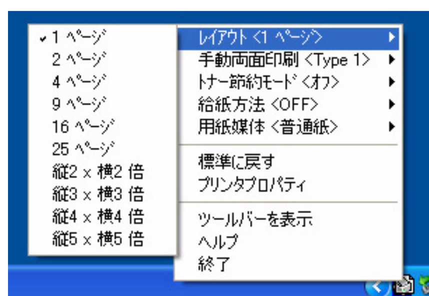


リプリントを使用したい場合は、「リプリントを使用」チェックボックスにチェックを付けてください。

クイックプリントセットアップ
クイックプリントセットアップ機能のオン／オフを切り替えます。



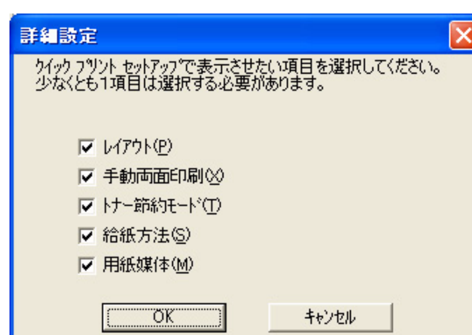
ドライバ設定を簡単に設定・変更することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



下記の 5 つの項目を設定できます。

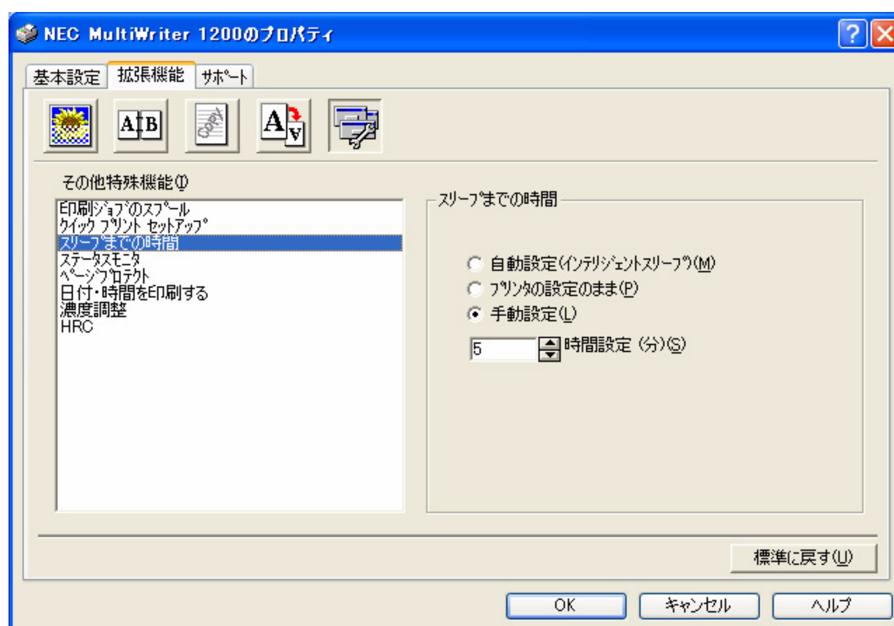
- **レイアウト**
- **手動両面印刷**
- **トナー節約モード**
- **給紙方法**
- **用紙媒体**

詳細設定(S) をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。



スリープまでの時間

スリープモードは、プリンタの電源を切っているときと同じ状態になるため、電力を節約できます。
一定時間プリンタがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
プリンタがスリープモードに入っているときは、Status ランプが淡くグリーンに点灯していますが、コンピュータからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンタは自動的に復帰し、印刷を開始します。
Go または Job Cancel を押しても、プリンタは復帰します。
初期設定時間は 5 分です。



「自動設定（インテリジェントスリープ）」：　プリンタの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

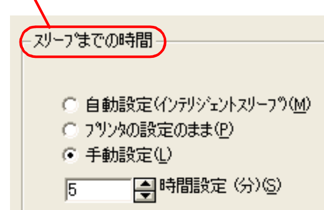
「プリンタの設定のまま」：　初期設定時間の 5 分でスリープモードに入ります。

「手動設定」：　1 ～ 99 分（1 分単位）の間で設定できます。

スリープモードをオフするには

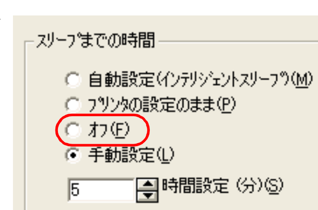
スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてお使いになることをお勧めします。
設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されますので、ここで「オフ」をクリックします。

ダブルクリック



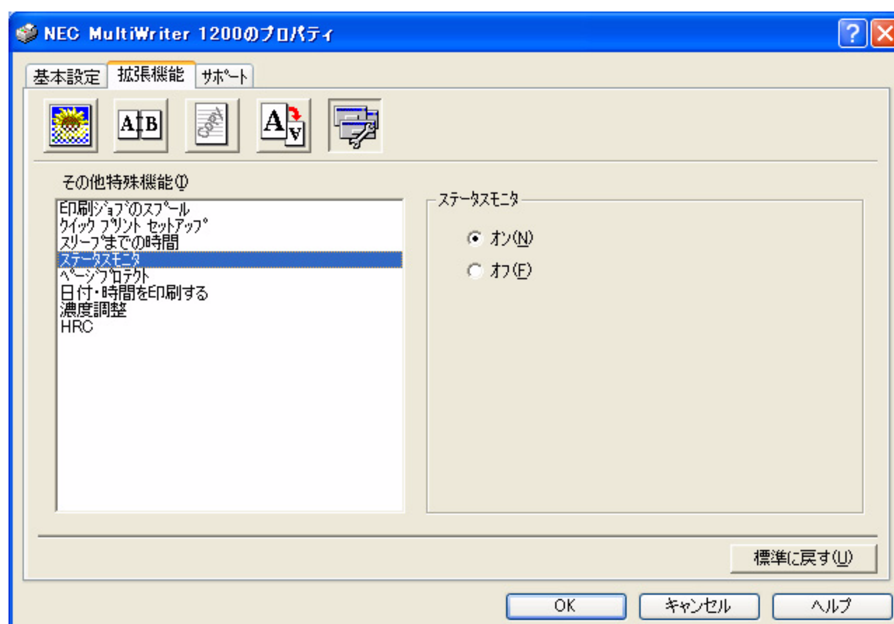
オフが表示されていない





オフが表示される

ステータスモニタ
印刷時に、プリンタステータス（本プリンタで発生したエラー情報など）を通知します。
初期設定ではオフになっています。





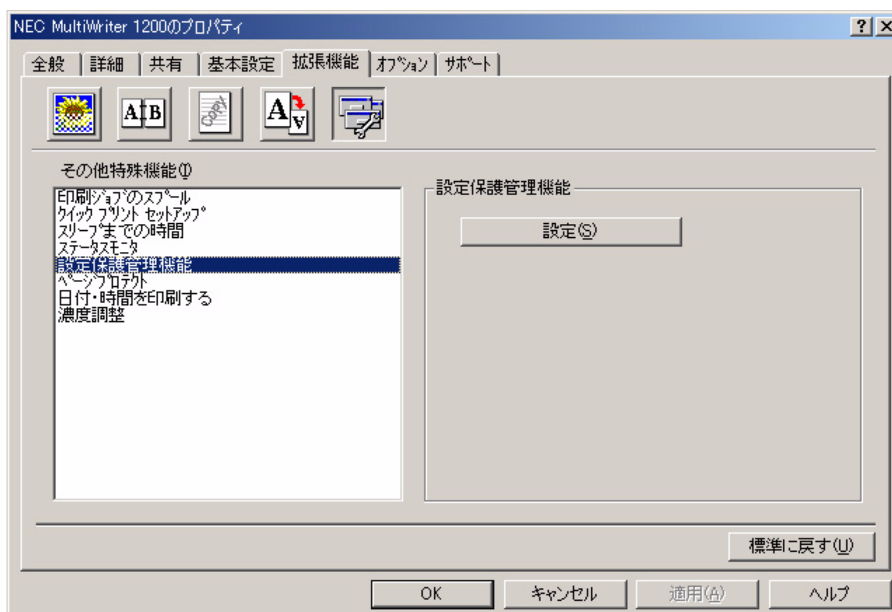
- **他のプリンタで印刷する場合はステータスモニタをオフにしてください。**
- **オプションのマルチプロトコル** LAN **アダプタ**（PR-NPX-05）**では、ご利用になれません。**
- Windows® 2000/XP **の** USB **接続では、ご利用になれません。**

設定保護管理機能

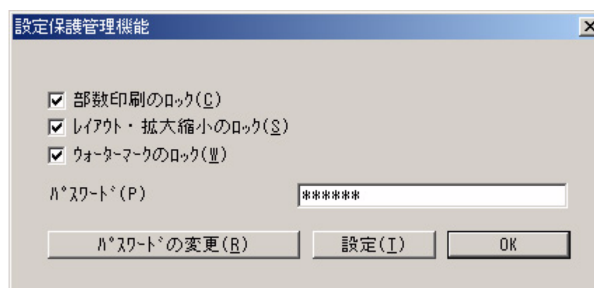


- このセクションは Windows® 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows® Me の画面です。

部数印刷、レイアウト、拡大縮小、ウォーターマークの設定をロックすることができます。



[設定(S)] をクリックすると、[設定保護管理機能] ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

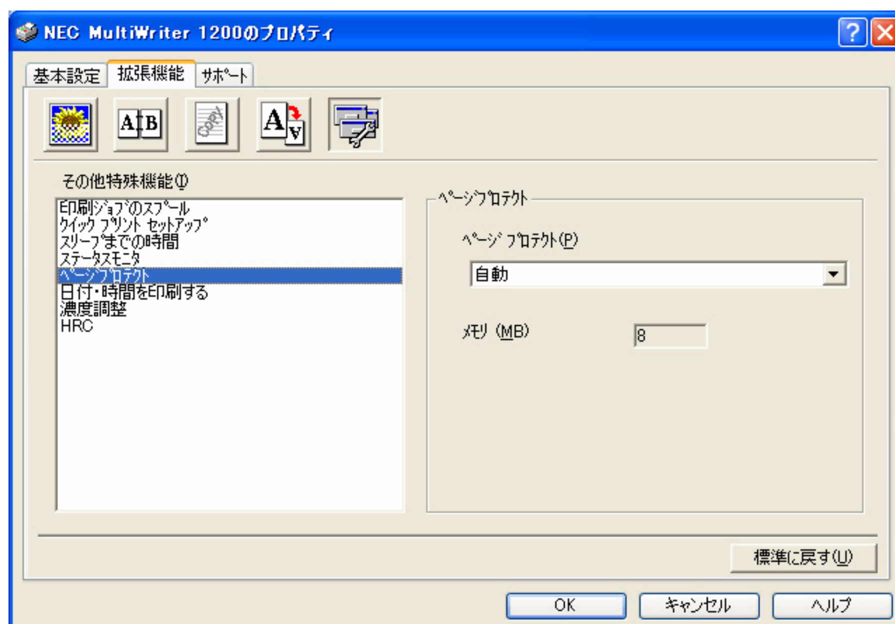


- 部数印刷のロック
  部数印刷をロックして複数部印刷をできなくします。
- レイアウト・拡大縮小のロック
  レイアウトを 1 ページ、拡大縮小を 100% の設定にロックします。
- ウォーターマークのロック
  現在設定されているウォーターマーク設定にロックします。
- パスワード
  保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、[設定] をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
  パスワードを変更したいとき、および初めてこの機能を設定する場合に、[パスワードの変更] をクリックし、パスワードを設定します。

ページプロテクト

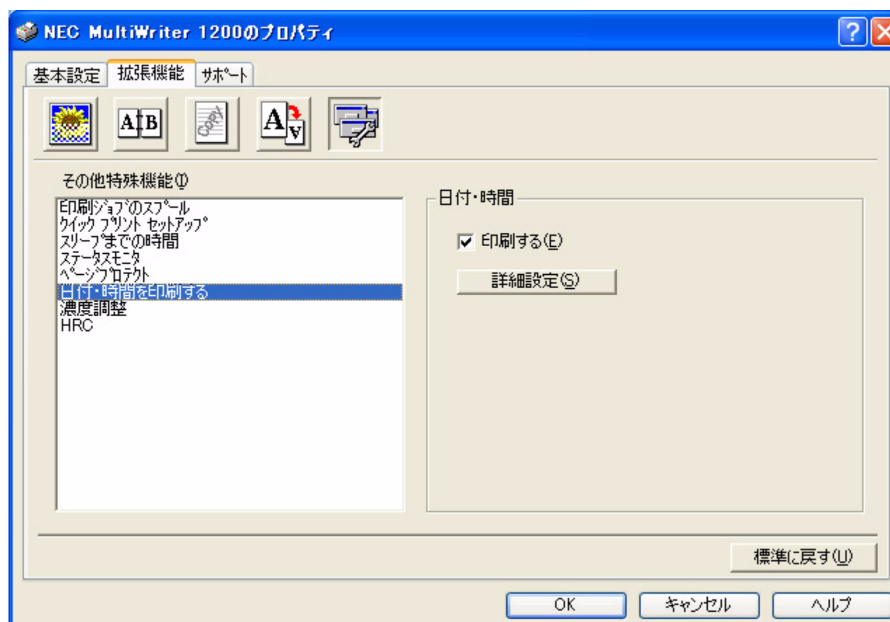
プリンタが用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリ内に作成します。

イメージのサイズは、自動、レター、A4、リーガルから選択できます。

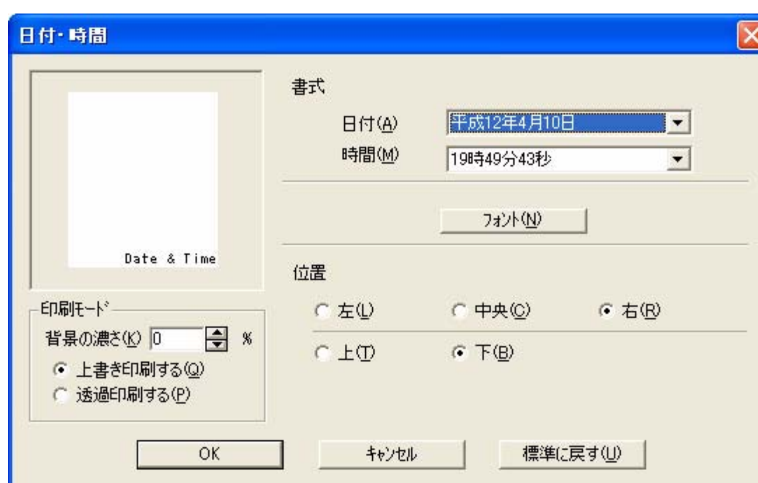


安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

日付・時間を印刷する
日付と時間を自動で文書に入れて印刷することができます。



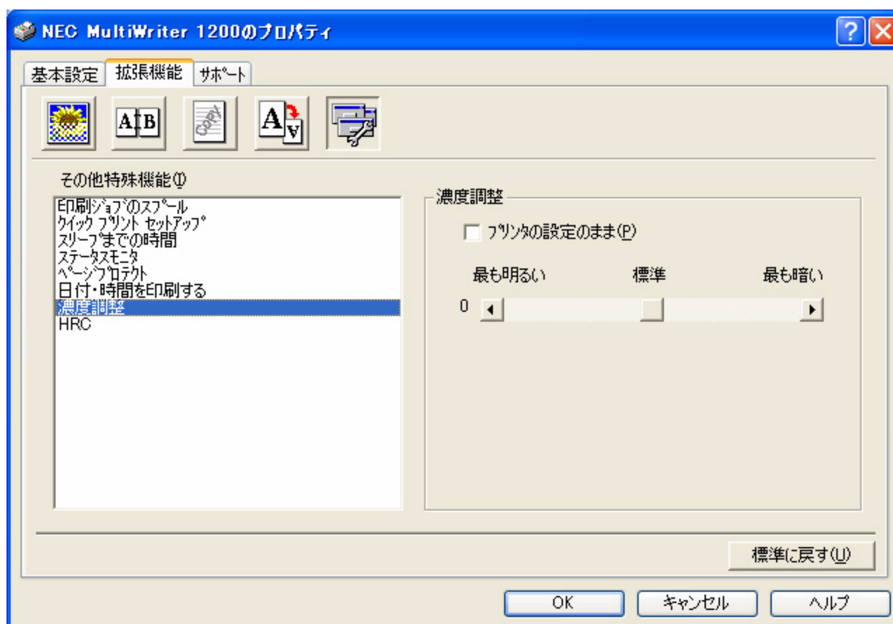
「印刷する」チェックボックスをチェックし、詳細設定(S)をクリックすると、［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。日付と時間の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリントの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリントの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。

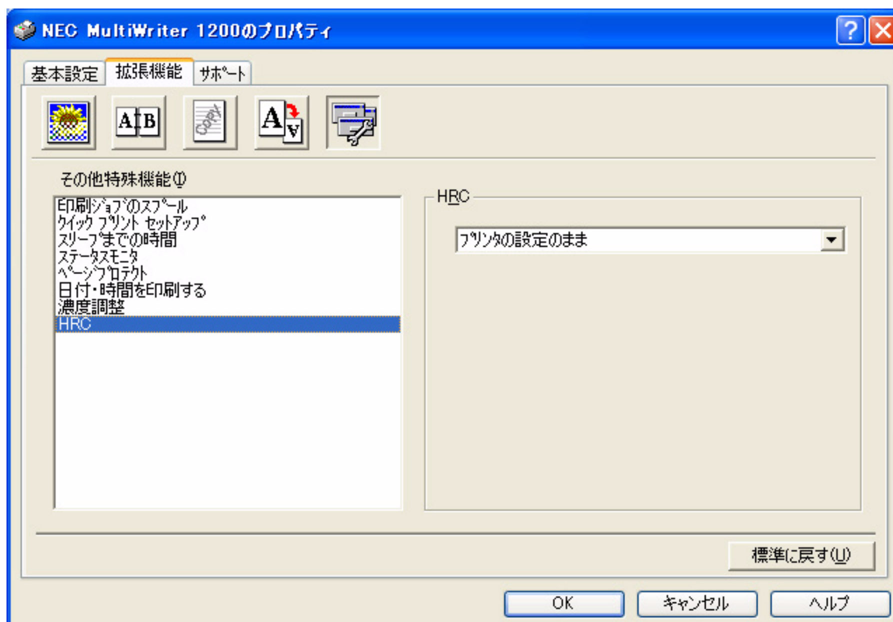


安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

HRC（高解像度コントロール）

HRC（高解像度コントロール）を変更できます。

HRC は、300 または 600dpi（11.8 または 23.6 ドット /mm）で印刷した場合の文字やグラフィックスの印刷品質を改善して印刷する特別な機能です。



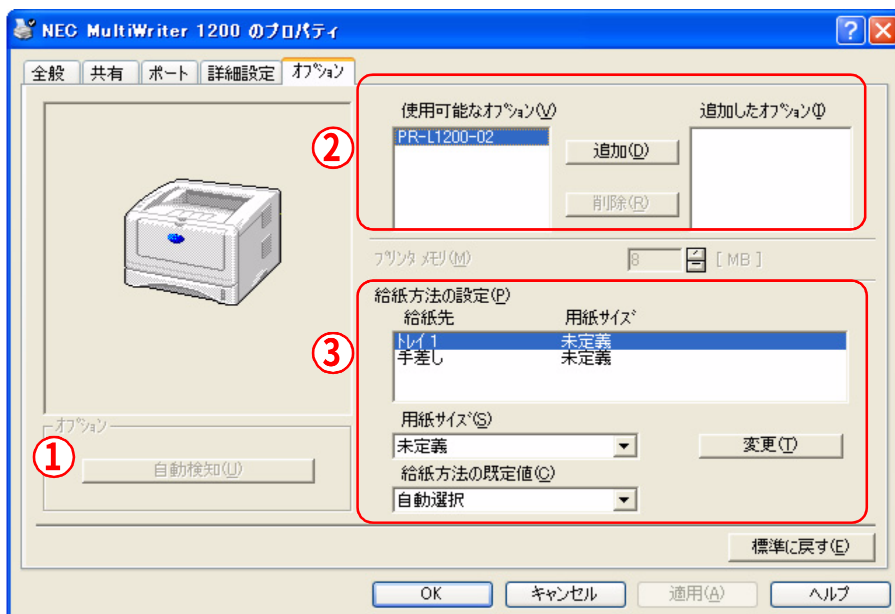
下記の 5 つの設定ができます。

- プリンタの設定のまま
- 弱
- 中
- 強
- OFF

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

［オプション］タブでの設定項目

プリンタにオプションのセカンドトレイユニットを取り付けたり、取り外したりしたときに、［オプション］タブでそれぞれの設定を行います。
「NEC MultiWriter 1200 のプロパティ」ダイアログボックスの［オプション］タブをクリックします。



［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

① オプションの自動検出
自動検出機能は、セカンドトレイユニットが取り付けられているかどうかを自動で認識し、オプションの設定を自動で行います。



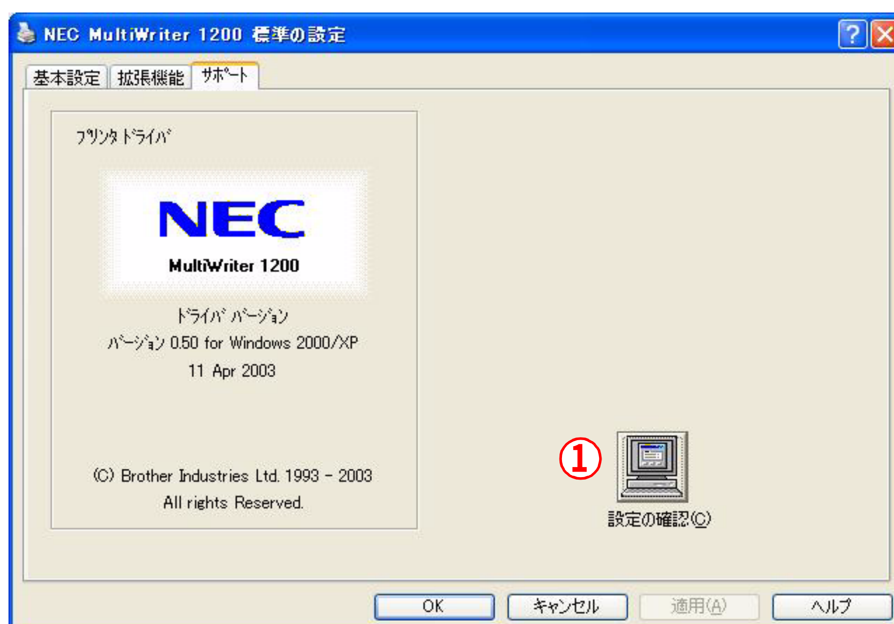
- **オート検出機能は、プリンタの条件によっては利用できない場合があります。**
- **オプションのマルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）では、ご利用になれません。**

② オプションの設定を手動で追加、削除します。
「使用可能なオプション」のリストからプリンタに取り付けたオプションをクリックし、［追加(D)］をクリックします。
「追加したオプション」にオプションが追加されます。

③ 給紙方法の設定
それぞれの用紙トレイの用紙サイズを表示しています。
変更する場合は、給紙先をクリックしたあと、「用紙サイズ」を設定し、［変更(T)］をクリックします。

[サポート] タブでの設定項目

ドライバのバージョンが確認できます。



① **設定の確認**

クリックすると、現在のドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。

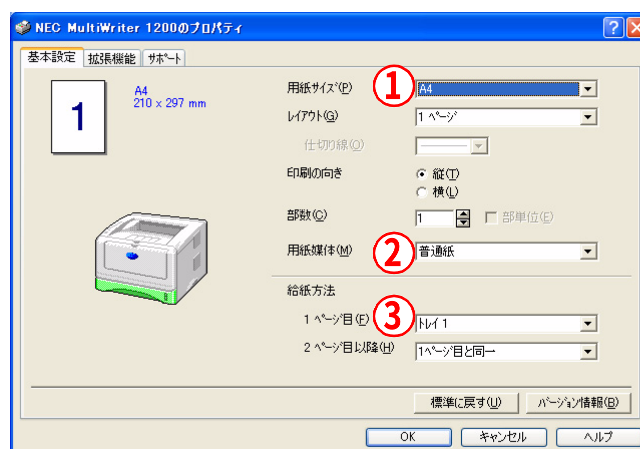
普通紙に印刷する

普通紙は、用紙カセットまたは手差しトレイから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

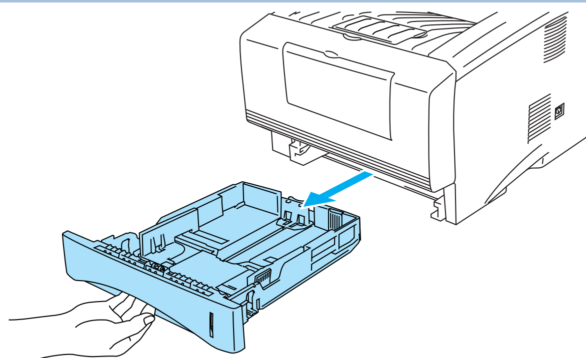
用紙カセットから印刷する

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：任意選択
② 用紙媒体　：普通紙（厚め）、普通紙
③ 給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

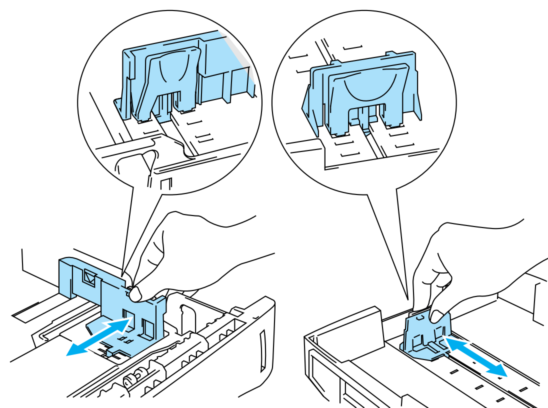


2 プリンタから用紙カセットを引き出します。

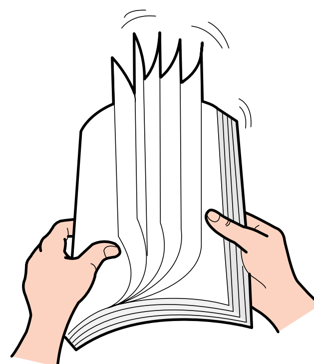


3 青色のペーパーガイドレバーをつまみながらスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

ペーパーガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

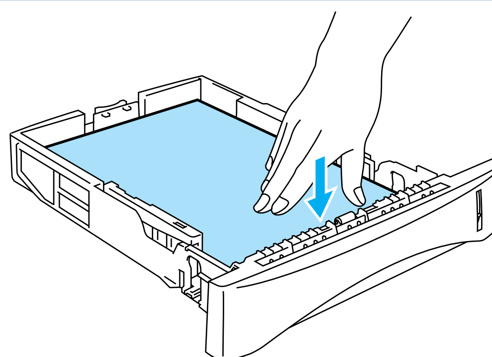


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



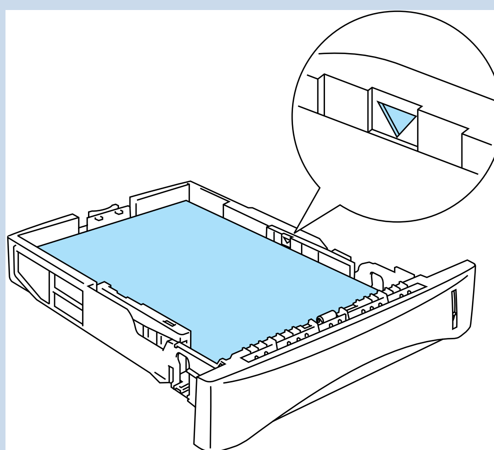
5 用紙カセットに用紙をセットします。

用紙が平らになっていることを確認してください。





- 用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙カセットに用紙を 250 枚（64g/m²）以上セットしないでください。紙づまりが起こるおそれがあります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、用紙カセットにセットされている用紙の一番上にセットしてください。

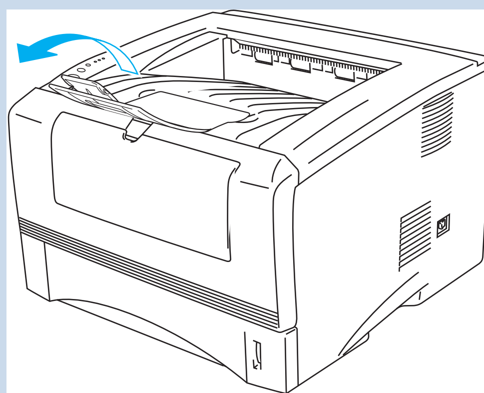


6 用紙カセットをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。



- 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー・補助用紙ストッパーを伸ばしてください。
- 用紙ストッパー・補助用紙ストッパーを伸ばさない場合には、プリンタから出てきた用紙をすぐに取り除くことをお勧めします。



7 印刷データをプリンタに送ります。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

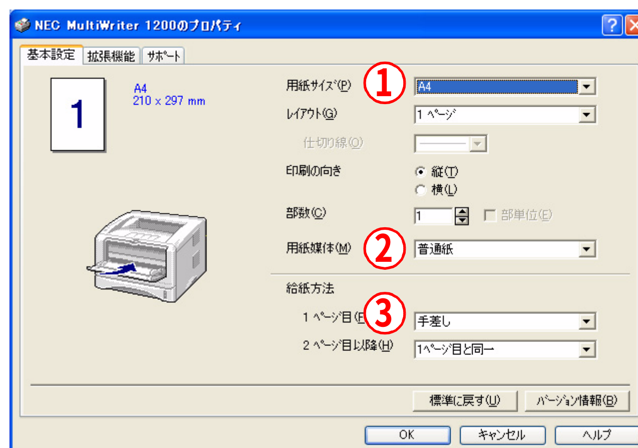
手差しトレイから印刷する



手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

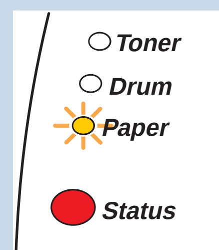
① 用紙サイズ：任意選択
② 用紙媒体　：普通紙（厚め）、普通紙、ボンド紙
③ 給紙方法 1 ページ目：手差し



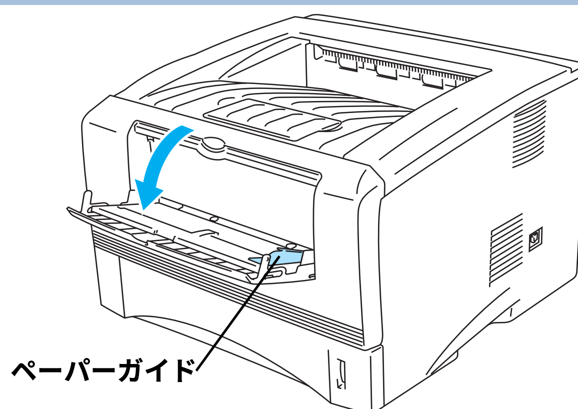
2 印刷データをプリンタに送ります。



手差しトレイに用紙を挿入するまで、“ 紙切れ ” のメッセージがコントロールパネル上のランプに表示されます。



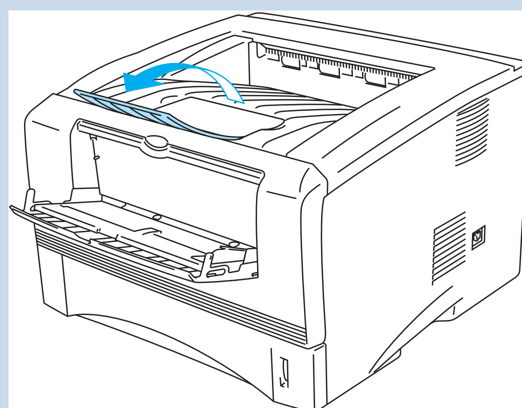
3 手差しトレイを開け、ペーパーガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズの幅に合わせます。



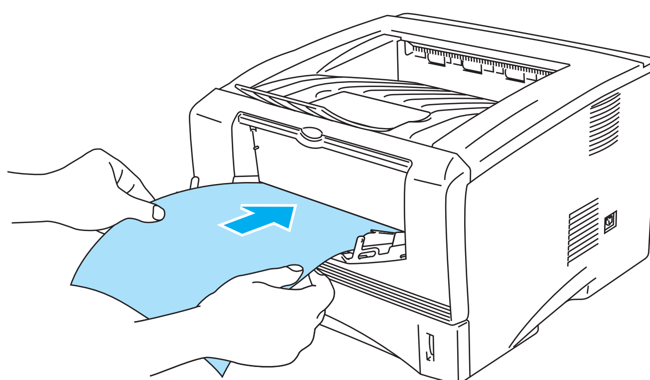


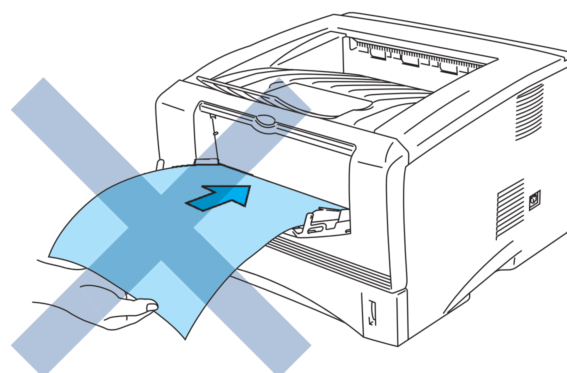
・印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー・補助用紙ストッパーを伸ばしてください。

・用紙ストッパー・補助用紙ストッパーを伸ばさない場合には、プリンタから出てきた用紙をすぐに取り除くことをお勧めします。



4 用紙を両手で持って、手差しトレイから挿入します。用紙の先端が給紙ローラーに触れたら、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙し始めたら、用紙から手を離します。







・用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

・用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。

・プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しトレイに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 印刷した用紙をプリンタが排出したら、手順 4 に従って次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

厚紙およびハガキに印刷する

厚紙は、手差しトレイから印刷できます。
ハガキは、用紙カセット、手差しトレイから印刷できます。
背面排紙トレイを開けているときは、手差しトレイから給紙された用紙は、プリンタをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って厚紙やハガキに印刷すると、反りがほとんどなく印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

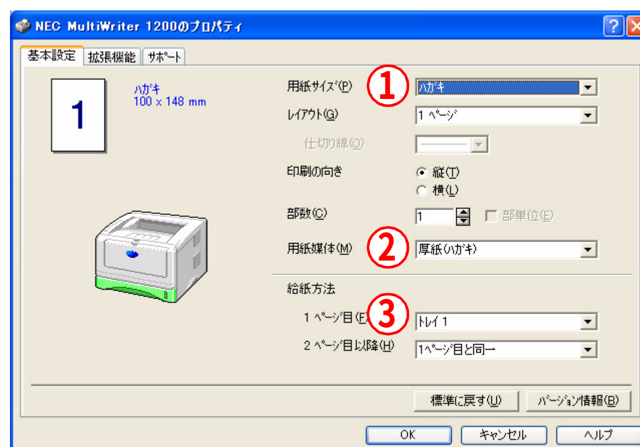
用紙カセットから印刷する



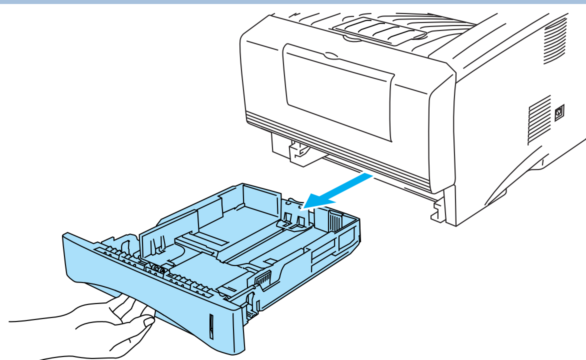
用紙カセットへは、30 枚以上のハガキをセットしないでください。またオプションのセカンドトレイユニットからはハガキの印刷は行わないでください。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：ハガキ
② 用紙媒体　：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③ 給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

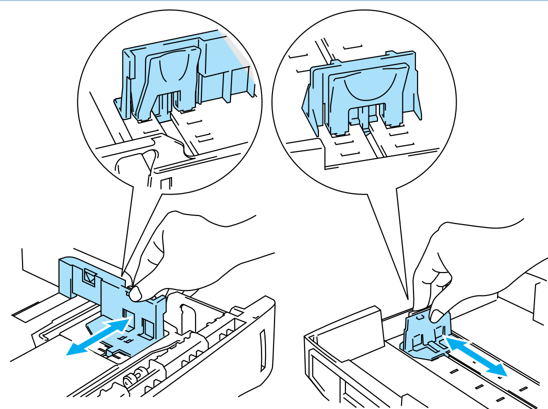


2 プリンタから用紙カセットを引き出します。

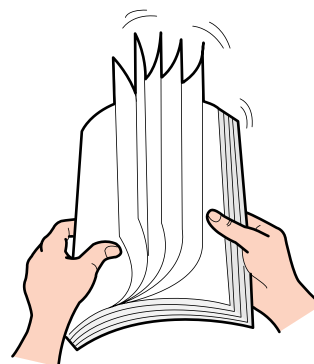


3 青色のペーパーガイドレバーをつまみながらスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

ペーパーガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

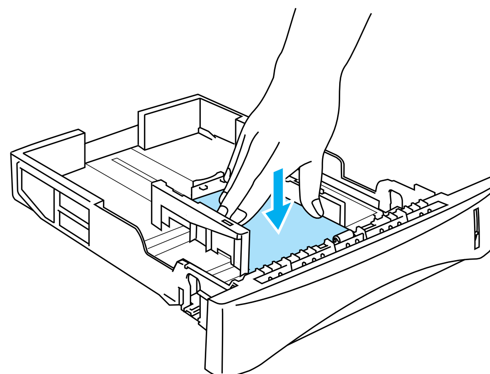


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



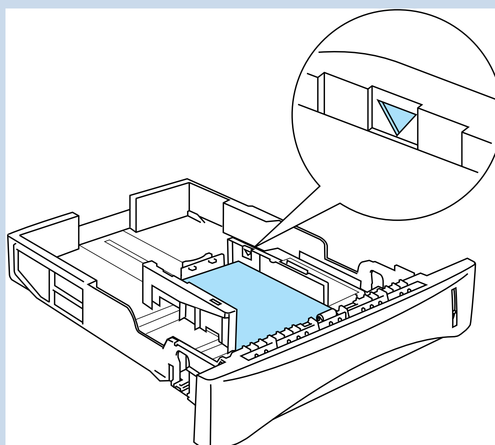
5 用紙カセットに用紙をセットします。

用紙が平らになっていることを確認してください。





- 用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙カセットにハガキを 30 枚以上セットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、用紙カセットにセットされている紙紙の一番上にセットしてください。



6 用紙カセットをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷データをプリンタに送ります。

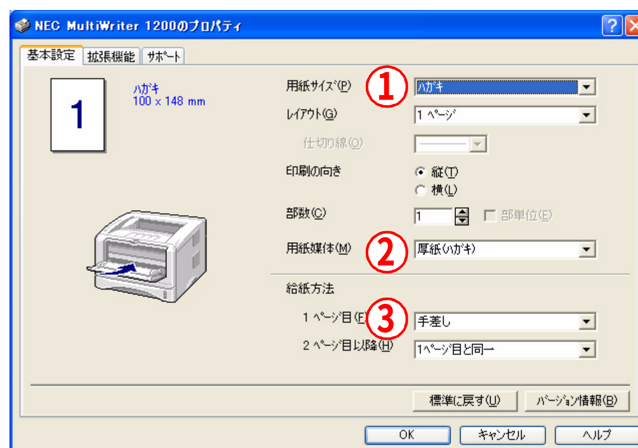
手差しトレイから印刷する



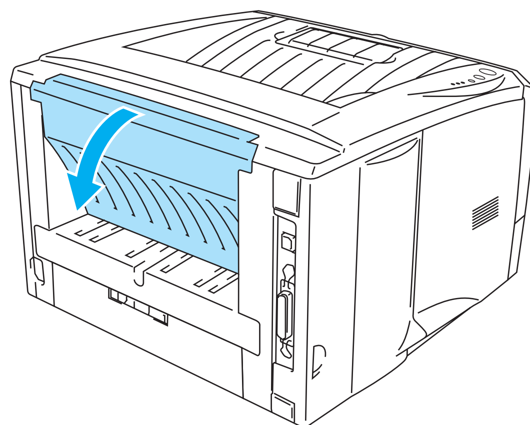
手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：ハガキ（ハガキの場合）
　　　　　　　任意選択（厚紙の場合）
② 用紙媒体　：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③ 給紙方法 1 ページ目：手差し



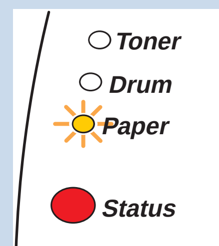
2 背面排紙トレイを開けます。



3 印刷データをプリンタに送ります。

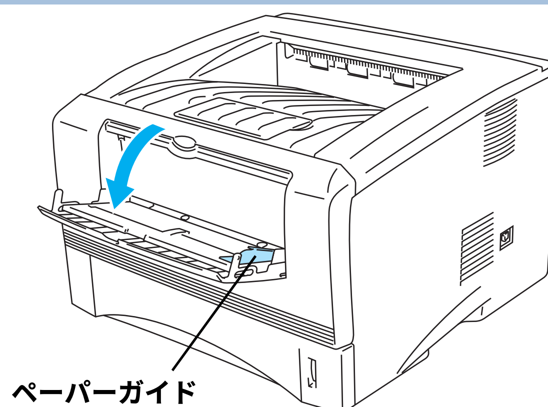


手差しトレイに用紙を挿入するまで、“紙切れ”のメッセージがコントロールパネル上のランプに表示されます。



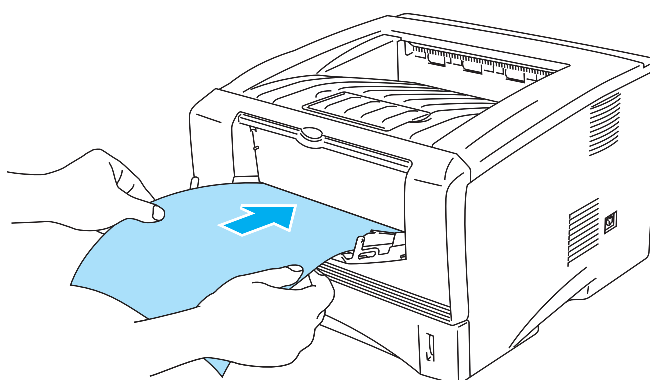
4

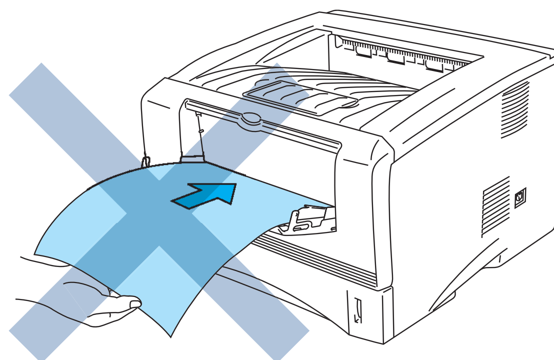
手差しトレイを開け、ペーパーガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズの幅に合わせます。



5

用紙を両手で持って、手差しトレイから挿入します。用紙の先端が給紙ローラーに触れたら、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙し始めたら、用紙から手を離します。







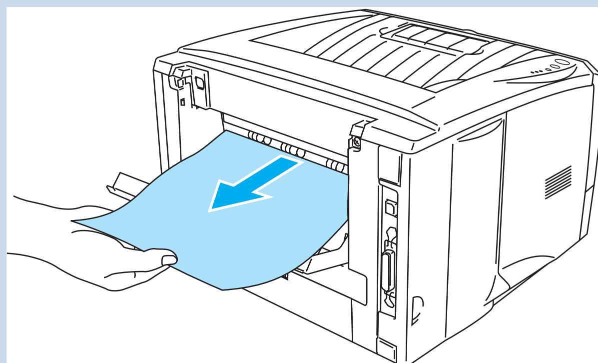
- 用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しトレイに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した用紙をプリンタが排出したら、手順 5 に従って次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



1 枚印刷し終わるごとに、印刷した用紙をすぐに取り除いてください。印刷した用紙を背面排紙トレイにためておくと、反りや紙づまりの原因になります。



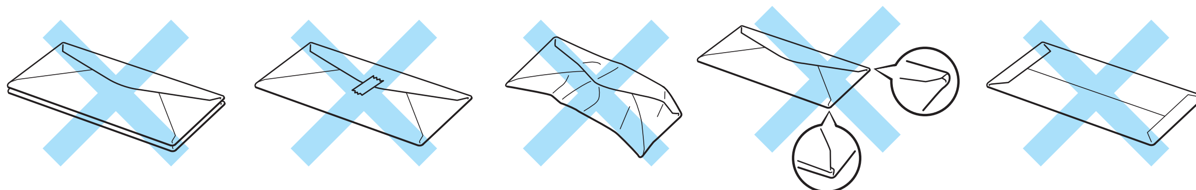
7 印刷が終了したら、背面排紙トレイを閉じます。

封筒に印刷する

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンタで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- プリンタの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、プリンタが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。



- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
先端の紙の貼り合せ部分が厚過ぎず、角がまっすぐで、しっかりと折り目が付けられているものを選択してください。適した封筒は、ふくらんでいなく、薄くて平らな状態になっています。
また、レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する場合は、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。



特に推奨するメーカーはありません。上記の使用できない封筒以外の印刷に適した封筒をお選びください。

手差しトレイから印刷する

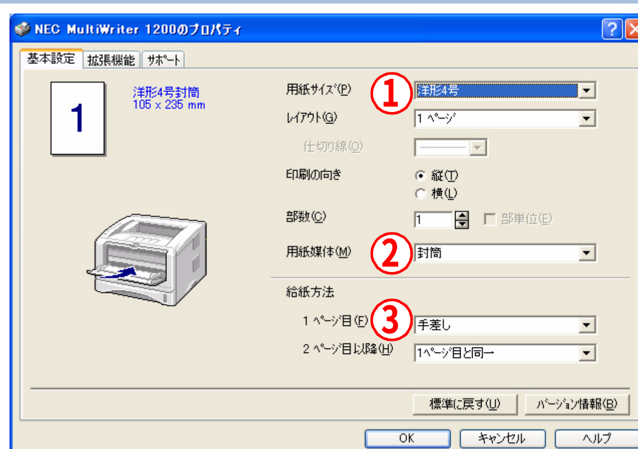
背面排紙トレイを開けているときは、手差しトレイから給紙された封筒は、プリンタをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、反りがほとんどなく印刷できます。



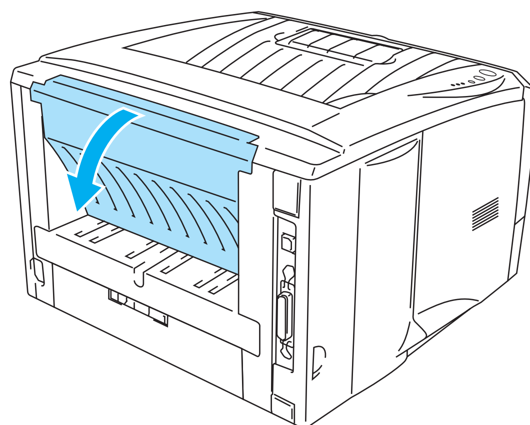
手差しトレイから封筒を挿入すると、プリンタは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ：洋形４号、洋形最大
②用紙媒体　：封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法１ページ目：手差し



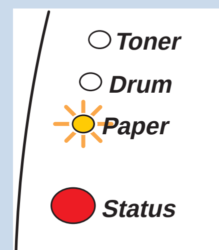
2 背面排紙トレイを開けます。



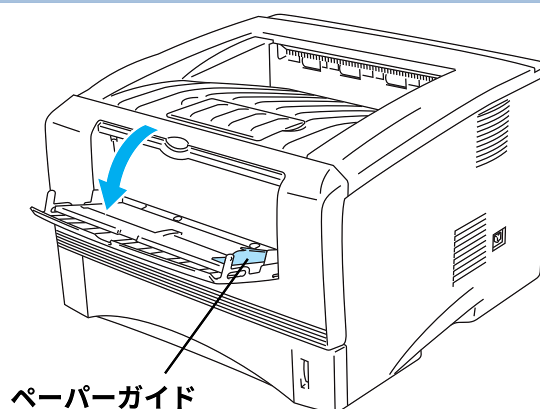
3 印刷データをプリンタに送ります。



手差しトレイに封筒を挿入するまで、“ 紙切れ ” のメッセージがコントロールパネル上のランプに表示されます。



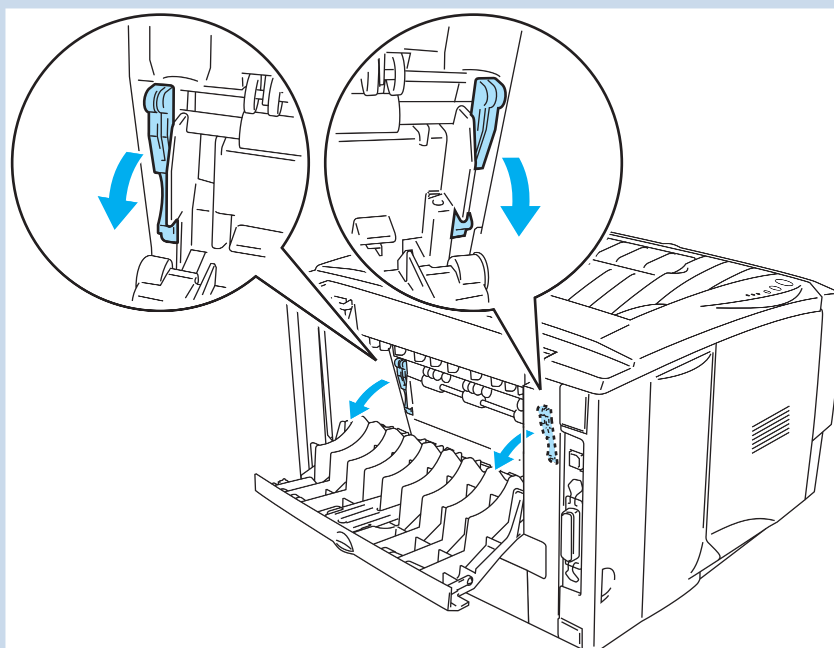
4 手差しトレイを開け、ペーパーガイドをスライドさせて、使用する封筒サイズの幅に合わせます。





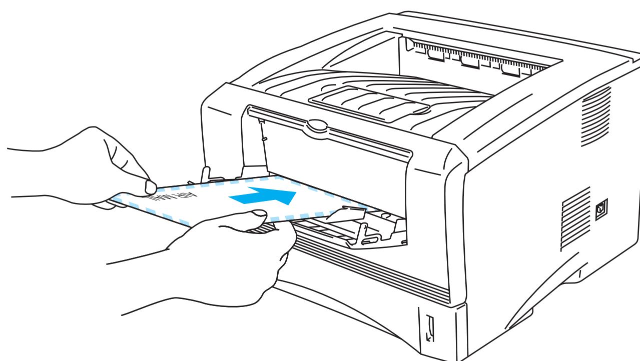
印刷した封筒にしわや折り目が付く場合

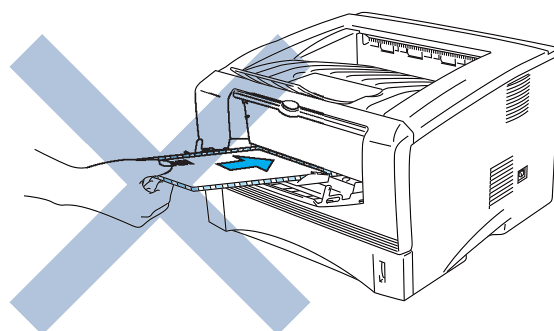
図のように、プリンタ背面の背面用紙トレイを開け、左右の青色のつまみを押し下げます。



印刷が終了したら、背面排紙トレイを閉じてください。つまみがリセットされ元の位置に戻ります。

5 封筒を両手で持って、手差しトレイから挿入します。封筒の先端が給紙ローラーに触れたら、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙し始めたら、封筒から手を離します。







- 封筒は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 封筒は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- 印刷したい面を上向きにして、手差しトレイに挿入してください。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しトレイに封筒を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した封筒をプリンタが排出したら、手順 5 に従って次の封筒を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



1 枚印刷し終わるごとに、印刷した封筒をすぐに取り除いてください。印刷した封筒を背面排紙トレイにためておくと、反りや紙づまりの原因になります。

7 印刷が終了したら、背面排紙トレイを閉じます。



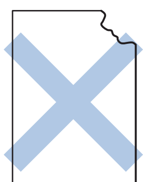
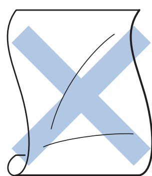
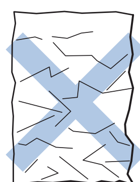
- 印刷することで、封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。

OHP 用紙・ラベル紙に印刷する

OHP 用紙は、用紙カセット、手差しトレイから印刷できます。
ラベル紙は、手差しトレイから印刷できます。

OHP 用紙やラベル紙に関する注意点

- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンタに損傷を与えることがあります。
- レーザープリンタ印刷用紙の OHP 用紙、ラベル紙をお使いいただくことをお勧めします。
- プリンタの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP 用紙やラベル紙をご使用ください。

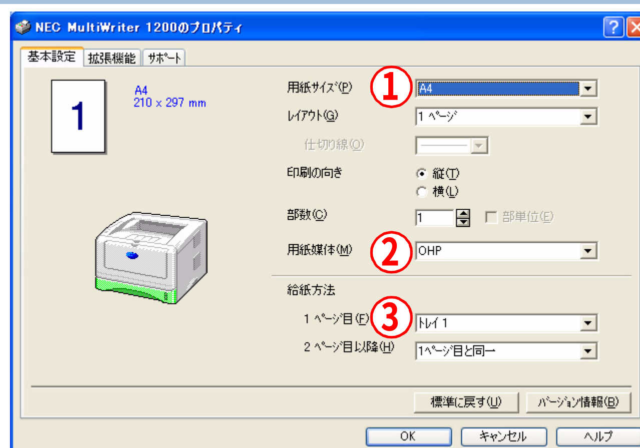
用紙カセットから印刷する



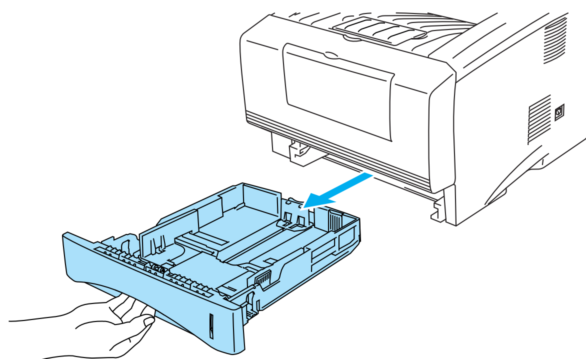
用紙カセットへは、10 枚以上の OHP 用紙をセットしないでください。またオプションのセカンドトレイユニットから OHP 用紙の印刷はしないでください。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① **用紙サイズ：**A4、レター
② **用紙媒体　：**OHP
③ **給紙方法** 1 **ページ目：トレイ** 1

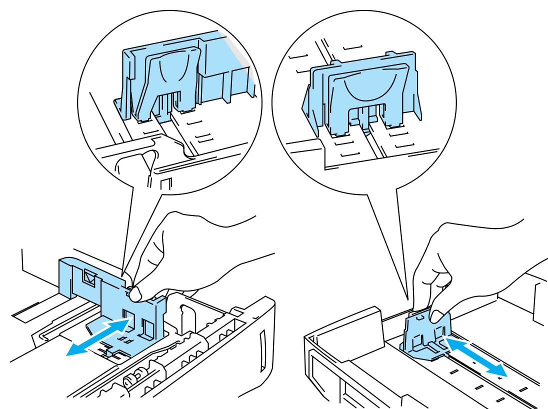


2 プリンタから用紙カセットを引き出します。



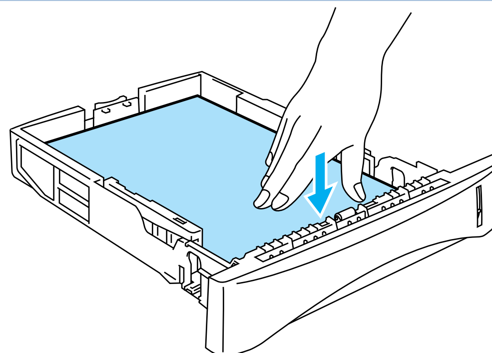
3 青色のペーパーガイドレバーをつまみながらスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

ペーパーガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。



4 用紙カセットに用紙をセットします。

用紙が平らになっていることを確認してください。





用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙カセットに OHP 用紙を 10 枚以上セットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。

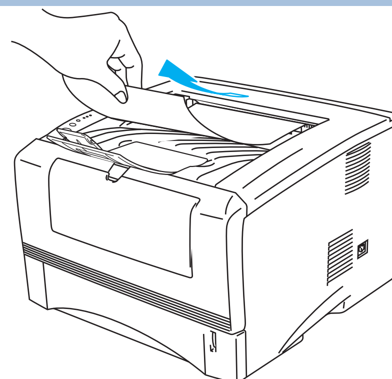
5 用紙カセットをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。



印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー・補助用紙ストッパーを伸ばしてください。

6 印刷データをプリンタに送ります。





プリンタから出てきた用紙は、上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。

手差しトレイから印刷する

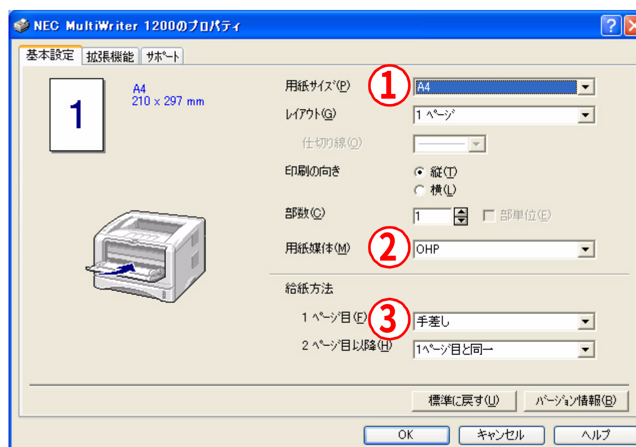
背面排紙トレイを開けているときは、手差しトレイから給紙された用紙は、プリンタをまっすぐ通り背面から排出されます。



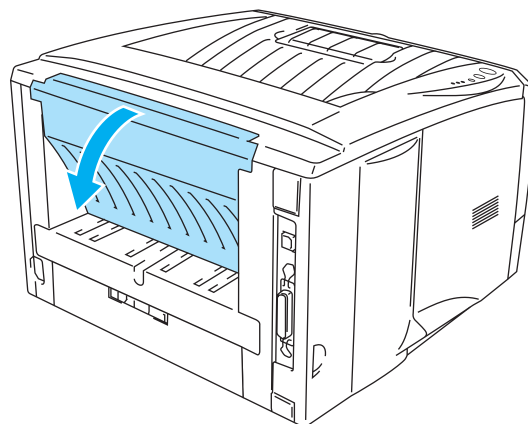
手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：A4、レター
② 用紙媒体　：OHP（OHP 用紙の場合）
　　　　　　　超厚紙（ラベル紙の場合）
③ 給紙方法 1 ページ目：手差し



2 背面排紙トレイを開けます。

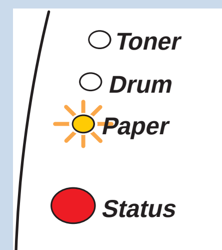


3 印刷データをプリンタに送ります。

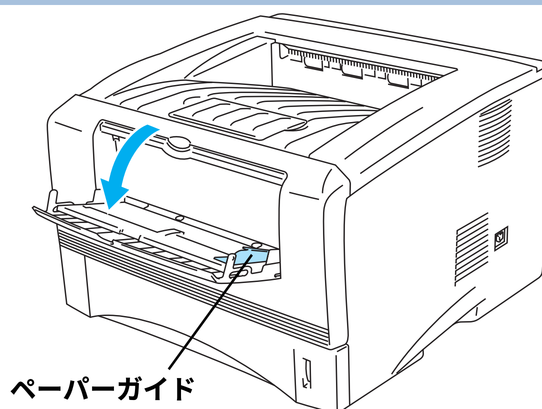
安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引



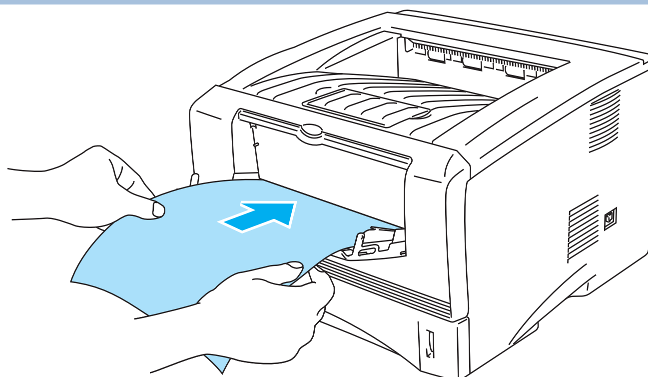
手差しトレイに用紙を挿入するまで、“ 紙切れ ” のメッセージがコントロールパネル上のランプに表示されます。

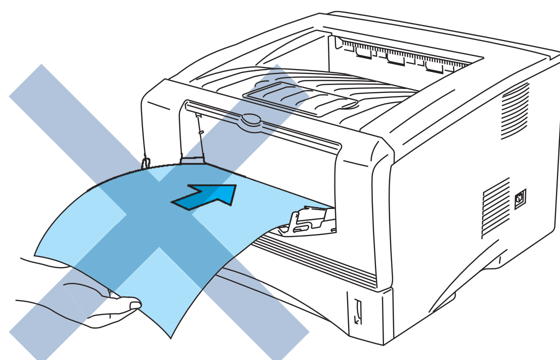


4 手差しトレイを開け、ペーパーガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズの幅に合わせます。



5 用紙を両手で持って、手差しトレイから挿入します。用紙の先端が給紙ローラーに触れたら、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙し始めたら、用紙から手を離します。







- 用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しトレイに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した用紙をプリンタが排出したら、手順 5 に従って次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



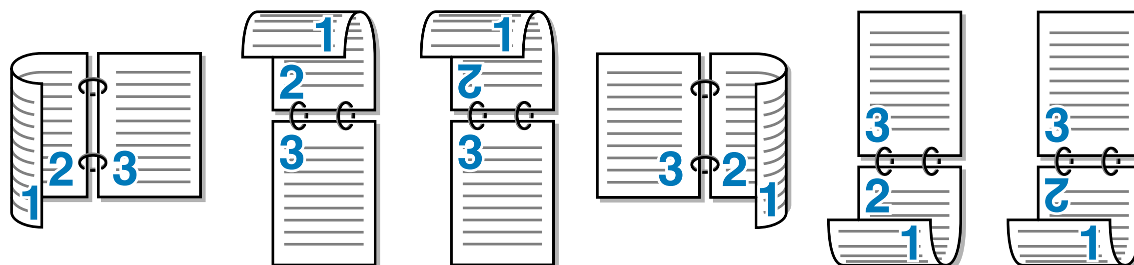
1 枚印刷し終わるごとに、印刷した用紙をすぐに取り除いてください。印刷した用紙を背面排紙トレイにためておくと、反りや紙づまりの原因になります。

7 印刷が終了したら、背面排紙トレイを閉じます。

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

両面印刷の例

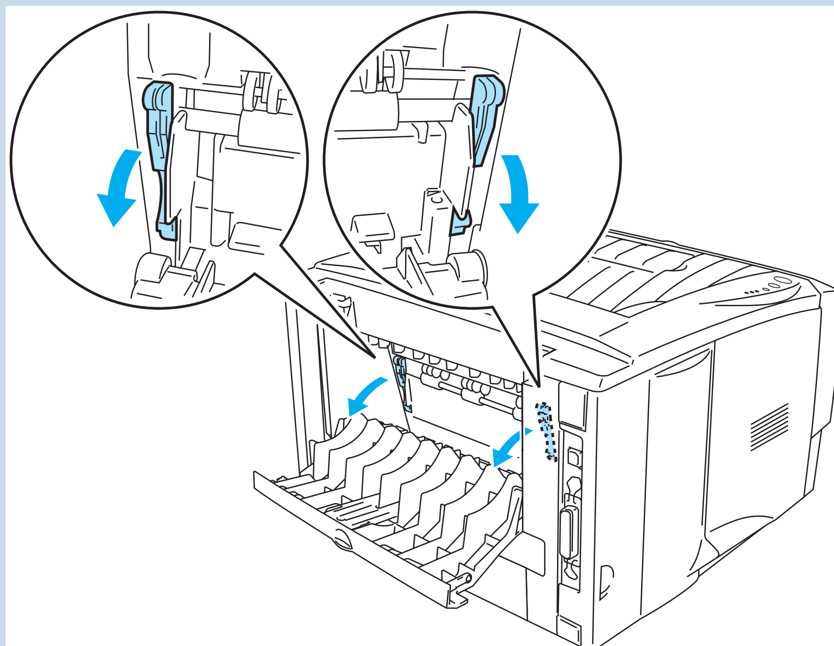


両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付くことがあります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙カセットに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙カセットを使った両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙カセット内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを入れてください。そのとき印刷する面を上向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っていることがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。



手差しトレイを使って厚紙を両面印刷する場合、偶数ページ（裏面）を印刷した後、奇数ページ（表面）を印刷するために厚紙を挿入しても、給紙されないことがあります。このようなときは、図のように、プリンタ背面の背面用紙トレイを開け、左右の青色のつまみを押し下げます。



印刷が終了したら、背面排紙トレイを閉じてください。このとき、つまみは自動的に元の位置に戻ります。

両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ（裏面）を印刷します。
例えば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 2 ページ、4 ページ、6 ページ ... が片面に印刷されます。その後印刷された用紙を用紙カセットまたはトレイに入れ、もう一方の面に 1 ページ、3 ページ、5 ページ ... と順に印刷されます。

両面印刷する場合は、次の方法で用紙カセットまたはトレイに用紙を入れてください。

手差しトレイの場合

トレイに用紙を入れたときの上面が、印刷面になります。

① トレイに挿入した用紙の上面に偶数ページ（裏面）を印刷します。
② 偶数ページ（裏面）の印刷された面を下向きにしてトレイに挿入し、上面に奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合
① レターヘッドが印刷された面を下向きにしてトレイに挿入し、レターヘッドが印刷されていない面（上面）に 2 ページ目（裏面）を印刷します。
② レターヘッドが印刷された面を上向きにトレイに挿入し、1 ページ目（表面）を印刷します。

用紙カセットまたはセカンドトレイユニット（オプション）

カセットに用紙を入れたときの下面が、印刷面になります。

① 印刷する面を下向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、カセットに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
② 偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、1 枚目が 1 番上、2 枚目が上から 2 番目になるように用紙を重ねてカセットに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合
① レターヘッドが印刷された面を上向きにして用紙の一番上に置き、カセットに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
② 偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きにして、レターヘッドが印刷された 1 枚目が 1 番上、2 枚目が上から 2 番目になるように用紙を重ねてカセットに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

用紙カセットから両面印刷する

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1



用紙カセットからの印刷については、「用紙カセットから印刷する」P.2-29 を参照してください。

3 プリンタは、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

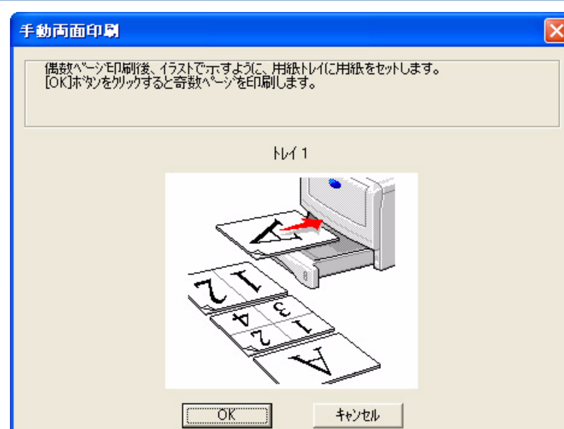


4 [OK] をクリックします。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

5 上面排紙トレイから偶数ページが印刷された用紙を取り出し、印刷されている面を上向きにして用紙カセットに戻します。

コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



6 OK をクリックします。

7 用紙のもう一方の面に奇数ページを印刷します。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

手差しトレイから両面印刷する



- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印刷品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.6-8を参照してください。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

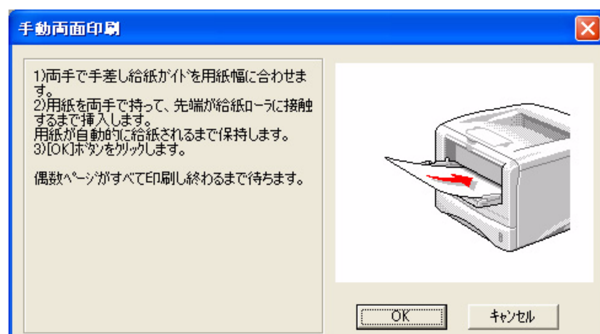
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

● 給紙方法：手差し

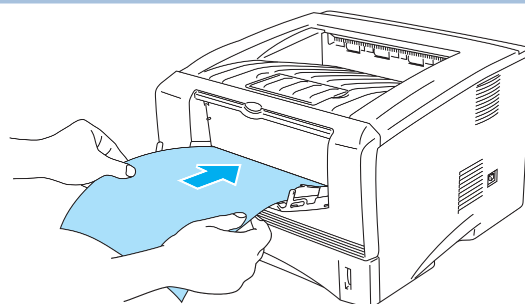


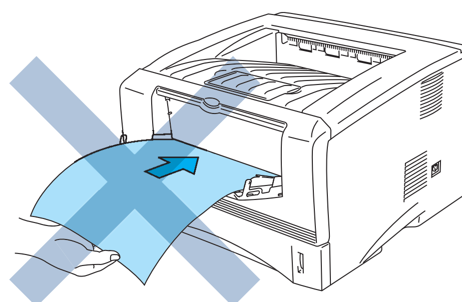
手差しトレイからの印刷については、「手差しトレイから印刷する」P.2-32を参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を両手で持ち、手差しトレイに用紙を挿入します。



コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



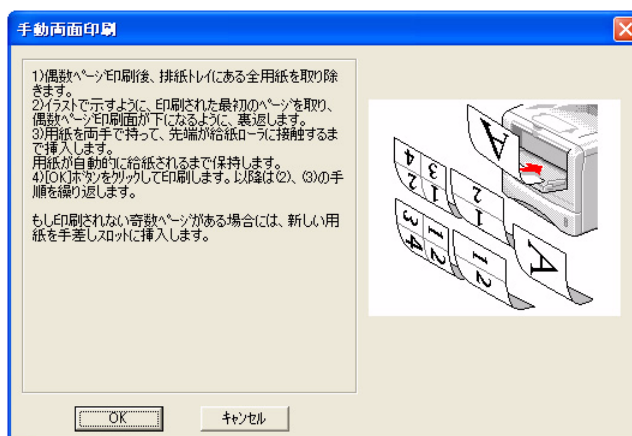


4 OK をクリックします。

5 すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順 3 の作業を繰り返してください。

6 偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして順番に手差しトレイから挿入します。

コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



7 OK をクリックします。

8 すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順 6 の作業を繰り返してください。

複数のページを1枚にまとめて印刷する

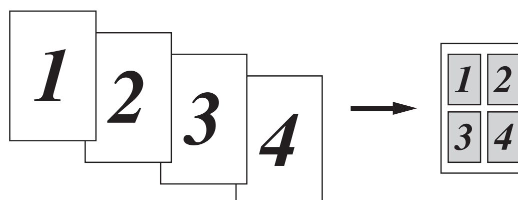
複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のため試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

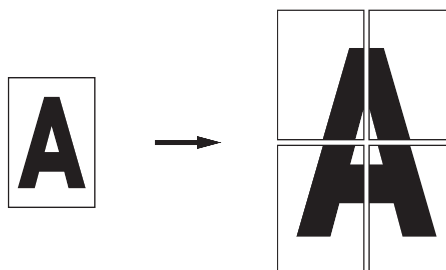
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

① 「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

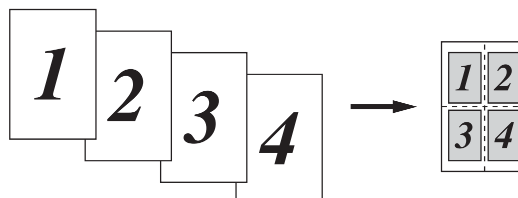
- 例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。
  「4 ページ」を選択



- 「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
  例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。
  「縦 2 ×横 2 倍」を選択



② 1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。
「4 ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択



2 印刷を開始します。

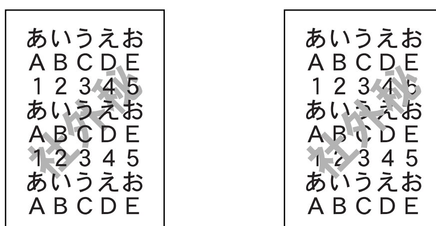


印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-29、「厚紙およびハガキに印刷する」P.2-34などを参照してください。

ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する

ロゴや本文をウォーターマーク（すかし）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの１つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

ウォーターマークを使用した例



1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、ウォーターマーク（すかし）を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （ウォーターマーク）をクリックします。

②「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックします。

③「ウォーターマーク選択」のリストから印刷するウォーターマークを選択します。

- リストに表示されているウォーターマークの設定を変更したいときは、［編集(E)］をクリックします。
- 新しくウォーターマークを作成したいときは、［新規(N)］をクリックします。
  表示された［ウォーターマーク設定］ダイアログボックスでウォーターマークを設定・変更します。

④必要に応じて、「バックグラウンド印刷」、「袋文字で印刷する」、「ウォーターマーク印刷設定」などを設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-29、「厚紙およびハガキに印刷する」P.2-34などを参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。

③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。



用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 ― 400%］」で倍率を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。



手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-29、「厚紙およびハガキに印刷する」P.2-34などを参照してください。

特殊機能を使って印刷する

［その他特殊機能］タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① （その他特殊機能）をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

・ 印刷ジョブのスプール P.2-18
・ クイックプリントセットアップ P.2-19
・ スリープまでの時間 P.2-20
・ ステータスモニタ P.2-21
・ 設定保護管理機能※1 .... P.2-22
・ ページプロテクト P.2-23
・ 日付・時間を印刷する P.2-24
・ 濃度調整 P.2-25
・ HRC（高解像度コントロール）※2 .... P.2-26

③ 詳細を設定します。



プリンタ機能はモデルによって異なる場合があります。
※1 設定保護管理機能は Windows® 95/98/Me ユーザー専用です。
※2 Windows® 95/98/Me の場合は［拡張機能］タブの［グラフィックス］で［印刷設定］の［手動設定］をクリックして表示される画面で、HRC の設定と TrueType モードを変更できます。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-29、「厚紙およびハガキに印刷する」P.2-34 などを参照してください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

第 3 章

添付ソフトウェアを使う

DocuWorks Ver.5.0 体験版

DocuWorks とは、オフィスのさまざまな場面で作成されたアプリケーションデータ、ファクスデータ、スキャンデータなどを区別なく扱い、さまざまな文書データの処理を同一画面で行うことができるドキュメントハンドリングソフトウェアです。

この DocuWorks 体験版は、利用可能期間を設けることによって、製品版相当の機能を手軽に体験していただくためのものです。
この体験版を体験以外の目的に使うことはできません。

NEC TrueType バーコードフォントキット

NEC TrueType バーコードフォントキットは以下項目で構成されています。

（1） NEC TrueType バーコードフォント

Industrial 2 of 5 （Module 比率 2.2）
Industrial 2 of 5 （Module 比率 3.0）
NW-7 （Module 比率 2.2）
NW-7 （Module 比率 3.0）
CODE39 （Module 比率 2.2）
CODE39 （Module 比率 3.0）
JAN
カスタマバーコード（郵便バーコード）

（2） NEC TrueType バーコードユーティリティ

本ユーティリティは、ユーザの入力に対して Start/Stop キャラクタ等を付加して、バーコード表示および印刷するユーティリティです。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

第 4 章

オプションユニットを使う

取り付けできるオプション

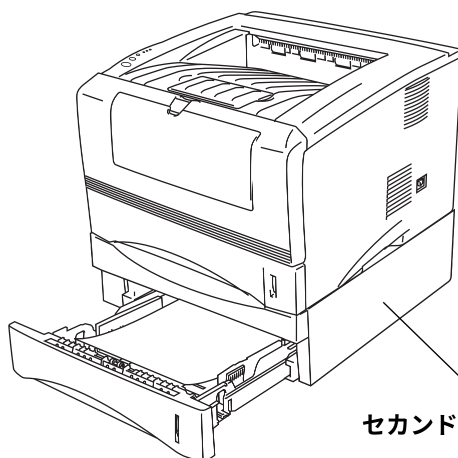
本プリンタには、次のようなオプションのアクセサリーがあります。オプションを取り付けることでプリンタの機能をさらに拡張することができます。
下表の マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

- PR-L1200-02 **セカンドトレイユニット**P.4-3
- PR-NPX-05 **マルチプロトコル** LAN **アダプタ**P.4-4

オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。

セカンドトレイユニットを取り付ける

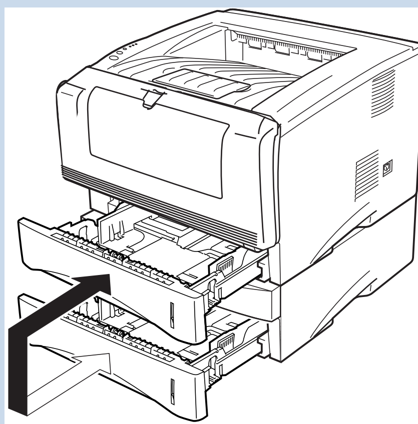
セカンドトレイユニットは、大容量給紙を可能にするオプション品です。普通紙で最大 250 枚（坪量 64g/m²）の給紙ができます。



セカンドトレイユニットを購入する場合は、プリンタを購入した販売店にお問い合わせください。取り付けの詳細は、セカンドトレイユニットに付属の説明書を参照してください。



ご購入いただいたセカンドトレイユニットに付属のカセットを引き出し、プリンタ本体に付属のカセットと交換してください。これを行わないと用紙が正しく送ることができません。



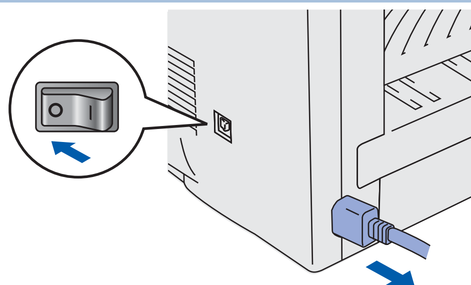
マルチプロトコル LAN アダプタを取り付ける

MultiWriter 1200 をネットワークに接続するために PR-NPX-05 マルチプロトコル LAN アダプタがオプションで用意されています。ここでは PR-NPX-05 の取り付け手順を説明します。使い方や操作方法については LAN アダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

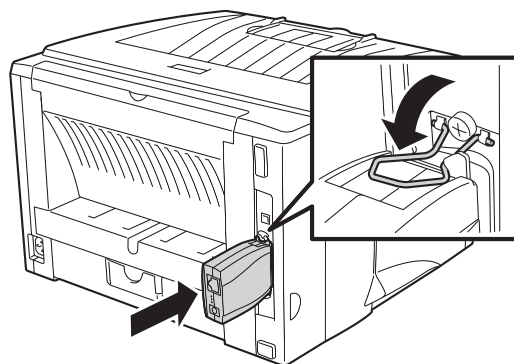


PR-NPX-05 の取り付けは、必ずプリンターの電源コードを外した状態で行ってください。
PR-NPX-05 装着時サポートするプロトコルは TCP/IP のみとなります。IPX/SPX、DLC/IPP、NetBEUI は動作しません。

1 プリンタの電源が OFF であることを確認し、プリンターの電源コードをコンセントから抜きます。



2 プリンタのパラレルインターフェースコネクターに PR-NPX-05 を接続します。





この時、PR-NPX-05 に専用 AC アダプタが接続されていないことを確認してください。

以降の設定方法については LAN アダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

第 5 章

メンテナンス

メンテナンスチュートリアル

本プリンタは定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。
CD-ROM メニュー上の「メンテナンスチュートリアル」から、プリンタのメンテナンス方法について、アニメーションにてご覧いただけます。ぜひご利用ください。



① トナーカートリッジの交換方法をアニメでご覧いただけます。
② ドラムユニットの交換方法をアニメでご覧いただけます。
③ スキャナーウィンドウのクリーニング方法をアニメでご覧いただけます。
④ ドラムユニット内にあるコロナワイヤーのクリーニング方法をアニメでご覧いただけます。
⑤ ドラムユニットの OPC ドラム表面のクリーニング方法をアニメでご覧いただけます。
⑥ スキャナーウィンドウとドラムユニット内にあるコロナワイヤーのクリーニング方法をアニメでご覧いただけます。
⑦ ドラムユニット内にあるコロナワイヤーのクリーニング方法をアニメでご覧いただけます。

上記の項目については「印刷品質を改善するには」P.6-14**でも説明されています。**

トナーカートリッジ

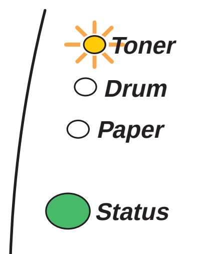
トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、PR-L1200-11（標準カートリッジ）では 3,300 枚、PR-L1200-12（大容量カートリッジ）では 6,500 枚の印刷が可能です。



- **トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。**
- **新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。**

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量メッセージ



Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。

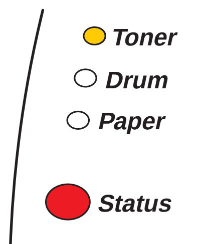
トナーカートリッジの残量が残り少ないことを示しています。トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-5を参照してください。



トナーカートリッジが空になる寸前のときは、Toner ランプは点滅したままです。

トナー切れメッセージ

次のようにランプメッセージが表示された場合は、トナーカートリッジを交換してください。



トナーカートリッジを交換する

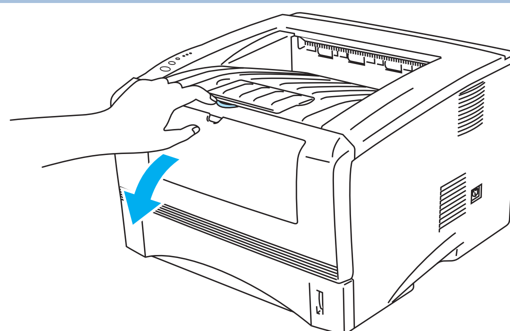

注意

- 純正 NEC 製トナーカートリッジのみを使用してください。純正 NEC 製トナーカートリッジにトナーのみを補充しないでください。トナーが空になった場合は、トナーカートリッジごと純正 NEC 製トナーカートリッジに交換してください。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、プリンタ自体の品質が低下したり、寿命が短くなるおそれがあります。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して発生した故障は保証の対象とはなりません。
ご使用済みのトナーカートリッジを純正 NEC 製トナーカートリッジに交換された場合のみ、印刷品質やプリンタ自体の品質を保証いたします。
- 純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムユニットの性能と寿命に重大な損傷をもたらすおそれがあります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

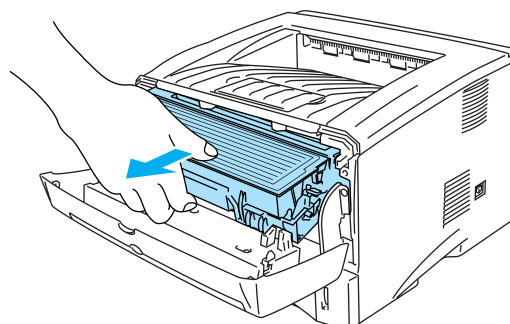


- プリンタまたはプリンタの印刷品質を維持するため、必ず NEC 純正のトナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジを購入する場合は、プリンタを購入した販売店にお問い合わせください。
- トナーカートリッジを交換するときは、プリンタを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.5-13を参照してください。
- トナーカートリッジの交換方法は、CD-ROM メニュー上の「メンテナンスチュートリアル」からアニメーションでもご覧いただけます。

1 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

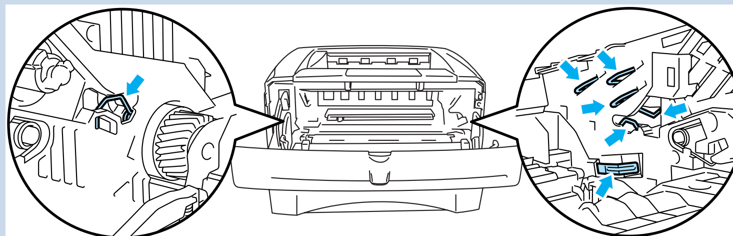


2 ドラムユニットを取り出します。

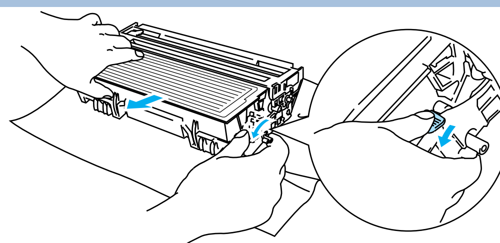



注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



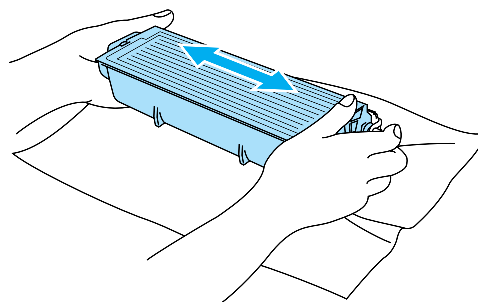
3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。




注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 〜 6 回ゆっくりと振ります。



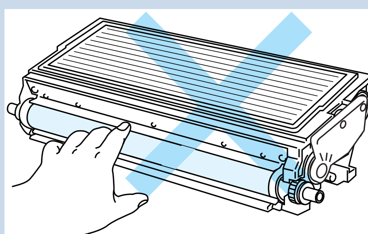

注意

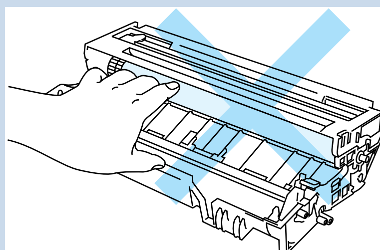
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

5 保護カバーを外します。


注意

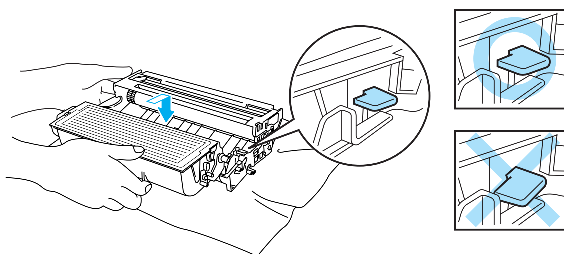
保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、下図で影付の部分には触れないでください。





6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

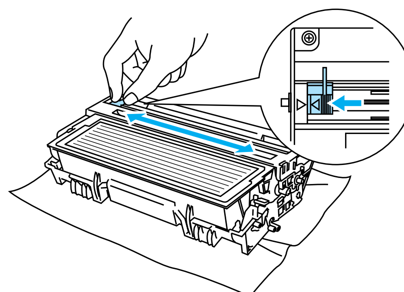
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。




注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

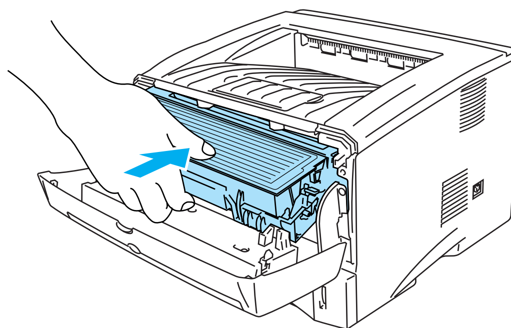
7 ドラムユニットの青色タブを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のタブを必ず元の位置（▲）に戻してからドラムユニットを本体に戻します。




注意

青色のタブが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

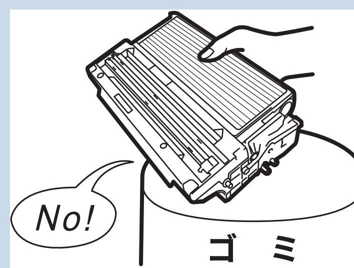
8 プリンタにドラムユニットを取り付け、フロントカバーを閉じます。





- ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジとドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
- ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ / ドラムユニットは捨てずに、カートリッジ回収センタに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
- カートリッジ回収に関する情報提供

  NEC Web ページ「ECOLOGY & TECHNOLGY」
  URL:http://www.nec.co.jp/eco/ja/recycle/ep_recycle.html



ドラムユニット

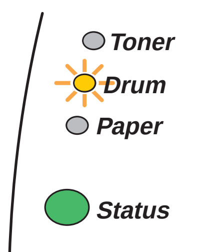
ドラムユニットの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、PR-L1200-31 では約 20,000 枚の印刷が可能です。



- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 20,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、NEC 純正トナーだけを使用してください。プリンタは、清潔で塵埃が発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正以外のドラムユニットを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、プリンタ自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

ドラムユニットの状態を確認する

ドラム寿命メッセージ



ドラムユニットの寿命が少なくなっています。印刷品質が劣化するおそれがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをお勧めします。「ドラムユニットを交換する」P.5-10を参照してください。
Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。


注意

- 内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、プリンタを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.5-13を参照してください。

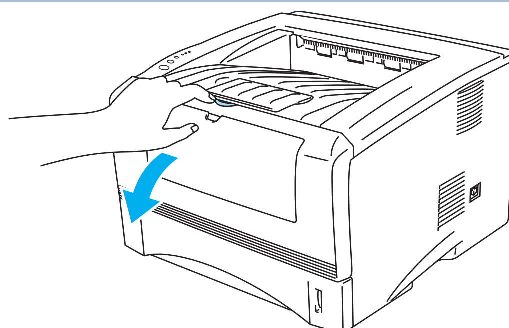
ドラムユニットを交換する



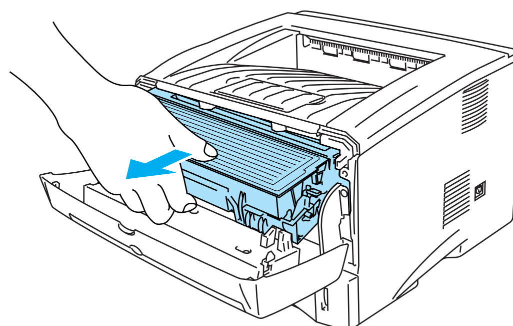
ドラムユニットを交換するときは、プリンタを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.5-13を参照してください。

ドラムユニットの交換方法は、CD-ROM メニュー上の「メンテナンスチュートリアル」からアニメーションでもご覧いただけます。

1 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。



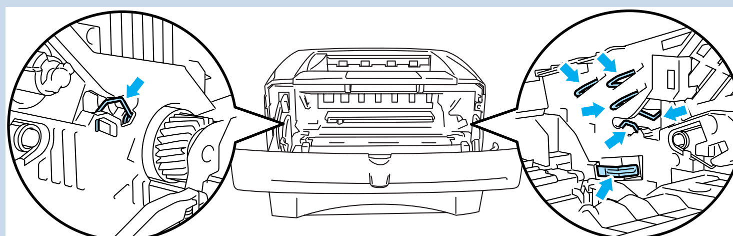
2 ドラムユニットを取り出します。



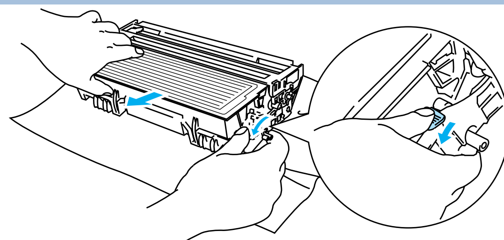


注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。




注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

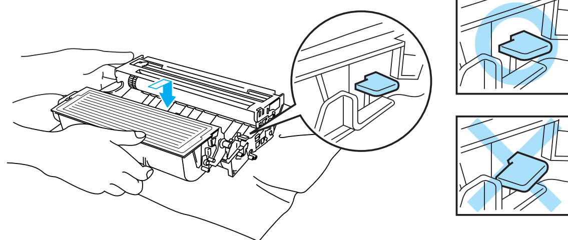
4 ドラムユニットを開封します。


注意

ドラムユニットをプリンタに取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

5 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

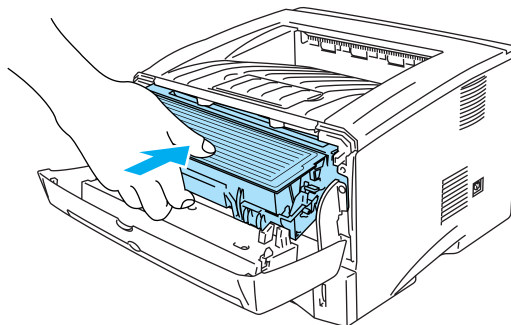



注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

6 プリンタにドラムユニットを取り付けます。

フロントカバーが開き、プリンタの電源が入った状態で Status ランプが点灯していることを確認します。



7 新しいドラムユニットに同梱されている説明書を参照しながら、ドラムカウンタをリセットします。


注意

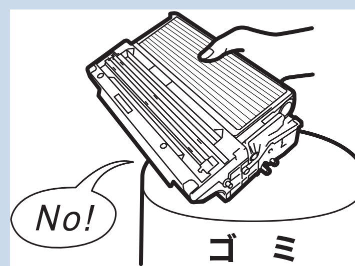
- Drum ランプは、ドラムカウンタをリセットするまで消灯しません。
- トナーカートリッジのみ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

8 フロントカバーを閉じます。

9 Drum ランプが消灯していることを確認します。



- ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジとドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
- ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ / ドラムユニットは捨てずに、カートリッジ回収センタに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
- カートリッジ回収に関する情報提供
  NEC Web ページ「ECOLOGY & TECHNOLGY」
  URL:http://www.nec.co.jp/eco/ja/recycle/ep_recycle.html



安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

クリーニング

乾いた柔らかい布でプリンタの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンタ内部とドラムユニットを清掃します。

プリンタのクリーニング方法は、CD-ROM メニュー上の「メンテナンスチュートリアル」からアニメーションでご覧いただけます。



定期保守部品

印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。下表に示す枚数を印刷した後、下表の部品を交換することが必要です。

項目	概算寿命	保守部品交換の詳細
定着器	80,000 枚※	販売店または「NEC サービス網一覧」に記載のサービス窓口にご相談ください。
分離パッドホルダー	50,000 枚※	
ピックアップローラー	50,000 枚※	

※ プリンタの印刷枚数は、プリンタ設定ページで確認できます。
「プリンタ設定ページの印刷」P.1-11を参照してください。
実際の印刷枚数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。上表の数字は一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 サイズの用紙に片面印刷した場合で算出されています。

第6章 トラブルシューティング

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。

それでも問題が解決しないときは、お近くのサービス窓口にご連絡ください。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、プリンタに電源が入っているか。
- すべての保護部品が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙カセットに正しく挿入されているか。
- プリンタとコンピュータがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- コンピュータが正しいプリンタポートに接続されているか。
- 正しいプリンタドライバがインストールされ、選択されているか。

プリンタが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

- ランプが点滅している
  「コントロールパネルの見かた」を参照してください。P.1-5
- ステータスモニタにエラーメッセージが表示される
  「ステータスモニタのエラーメッセージ」を参照してください。P.6-3
- エラーメッセージが印刷される
  「印刷によるエラーメッセージ」を参照してください。P.6-5
- 用紙のトラブル
  「使っている用紙を確認する」を参照してください。P.6-6
- 紙づまり
  「使っている用紙を確認する」を参照してください。P.6-6
  「紙づまりが起きたときは」を参照してください。P.6-8
- その他のトラブル
  「その他のトラブル」を参照してください。P.6-13

ページを印刷するが、問題がある：

- 印刷品質を改善したい
  「印刷品質を改善するには」を参照してください。P.6-14
- 正しく印刷できない
  「正しく印刷できないときは」を参照してください。P.6-19

その他分からないこと、知りたいことがある：

- 本プリンタの詳しい仕様が知りたい
  「プリンタ仕様」を参照してください。P.8-2
- 用語が分からない
  「用語集」を参照してください。P.8-5

ステータスモニタのエラーメッセージ

ステータスモニタを表示させる

MultiWriter 1200 用のプリンタドライバ を使用している場合は、ステータスモニタでプリンタで発生したエラー情報などを通知できます。

1 「NEC MultiWriter 1200 のプロパティ」ダイアログボックスの［拡張機能］タブで （その他特殊設定）をクリックします。

2 リストから［ステータスモニタ］をクリックし、［オン］を選択します。

メモ
- ステータスモニタは初期設定ではオフになっています。［オン］を選択していないとステータスモニタを表示することはできません。
- オプションのマルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）では、ご利用になれません。
- Windows® 2000/XP の USB 接続では、ご利用になれません。

3 適用(A) または OK をクリックして、選択した設定を確定します。

ステータスモニタのエラーメッセージ一覧

ステータスモニタはプリンタの問題点を下記の表で示されたように表示されます。表示されたエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

エラーメッセージ	解決方法
フロントカバーオープン	・フロントカバーを閉じてください。
ジャムクリアカバーオープン	・ジャムクリアカバーを閉じてください。ジャムクリアカバーについてはP.6-11を参照してください。
メモリフル	・Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、Job Cancel を押してください。 ・文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
用紙切れ	・用紙カセットに用紙が入っていないか、十分な用紙が入っていない場合があります。用紙カセットに新しい用紙を挿入してください。

エラーメッセージ	解決方法
給紙ミス	・用紙カセットに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っている場合は、印刷する前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出して、もう一度そろえて用紙カセットに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 ・用紙カセットの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 ・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。
紙づまり	・つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。
プリントオーバーラン	・Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、Job Cancel を押してください。 ・文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 ・プリンタドライバのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
解像度調整 （プリンタは解像度が低下した状態で印刷しています）	・プリンタが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。
トナー切れ	・「トナーカートリッジを交換する」P.5-5 を参照してください。
トナー少量	・新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。
サービスコール	・「サービスコール」P.1-8 を参照してください

印刷によるエラーメッセージ

プリンタに問題が起こった場合、下記の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。プリンタが知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧



メッセージは英文表記です。

エラーメッセージ	解決方法
メモリフル（MEMORY FULL）	・ Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、 Job Cancel を押してください。 ・ 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
プリントオーバーラン（PRINT OVERRUN）	・ Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、 Job Cancel を押してください。 ・ 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてもう一度印刷してください。 ・ プリンタドライバのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23を参照してください。
自動解像度調整（RESOLUTION REDUCED TO ENABLE PRINTING）（プリンタは解像度が低下した状態で印刷しています。）	・ プリンタが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

使っている用紙を確認する

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。
用紙が原因で起こった下記のトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

用紙が原因のトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
給紙しない	・用紙カセットに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、もう一度そろえて用紙カセットに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 ・用紙カセットの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 ・手差し給紙モードがプリンタドライバで選択されていないか確認してください。
手差しトレイから紙を給紙しない	・確実に 1 枚ずつ用紙を挿入してください。 ・プリンタドライバで手差しモードが選択されているか確認してください。
封筒を給紙しない	・使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	・つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」P.6-8をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」P.6-7を参照してください。
上面排紙トレイに排紙をしない	・背面排紙カバーを閉じてください。
セカンドトレイが正しく給紙しない。（オプションのセカンドレイユニット使用時のみ）	・セカンドトレイオプションがプリンタに正しく接続されているか確認してください。 ・プリンタドライバで適切なトレイ設定が選択されているか確認してください。

インタラクティブヘルプ

インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウェアです。プリンタドライバをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

インタラクティブヘルプの使用方法

1 デスクトップ上に作成されたインタラクティブヘルプ）アイコンをダブルクリックします。

インタラクティブヘルプが起動します。



［スタート］メニューから起動することもできます。

- Windows® XP **の場合**
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［NEC MultiWriter 1200**］－［インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。**
- Windows® 95/98/Me/2000/Windows NT®4.0 **の場合**
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［NEC MultiWriter 1200**］－［インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。**

2 ご覧になりたい項目をクリックします。

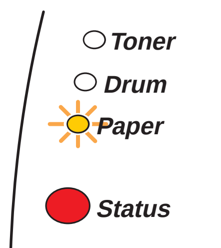
解決方法がアニメーションでご覧いただけます。



紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.6-7 を参照してください。

紙づまりメッセージ

紙づまりが起きた場合、プリンタのコントロールパネル上のランプが下記のように点滅表示します。

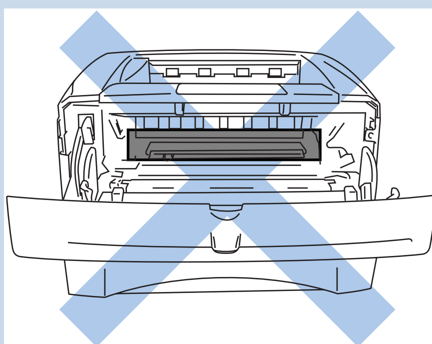


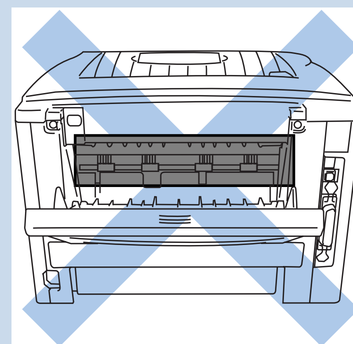
紙づまりの解決方法



注意

使用直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





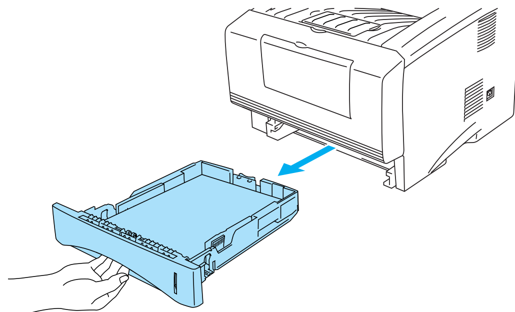
次の手順にしたがって、つまった用紙を完全に取り除き、用紙カセットを挿入してフロントカバーを閉じると、プリンタは自動的に印刷を再開します。プリンタが自動的に印刷を再開しない場合は、Go を押してください。それでもプリンタが印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。



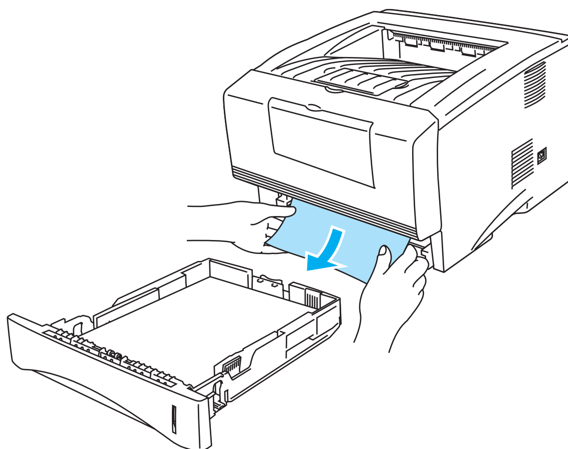
- セカンドトレイユニットを使用しているときに紙づまりが発生した場合には、本体の用紙カセットが正しく取り付けられているか確認してください。
- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙カセットから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンタが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

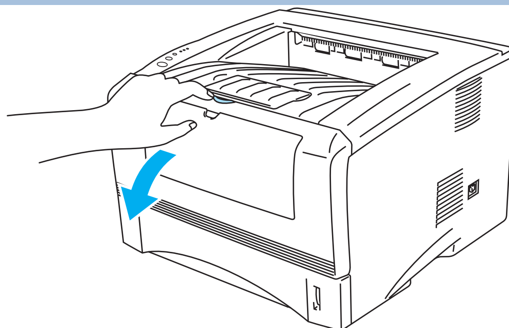
1 プリンタから用紙カセットを完全に引き出します。



2 つまった用紙を取り出します。

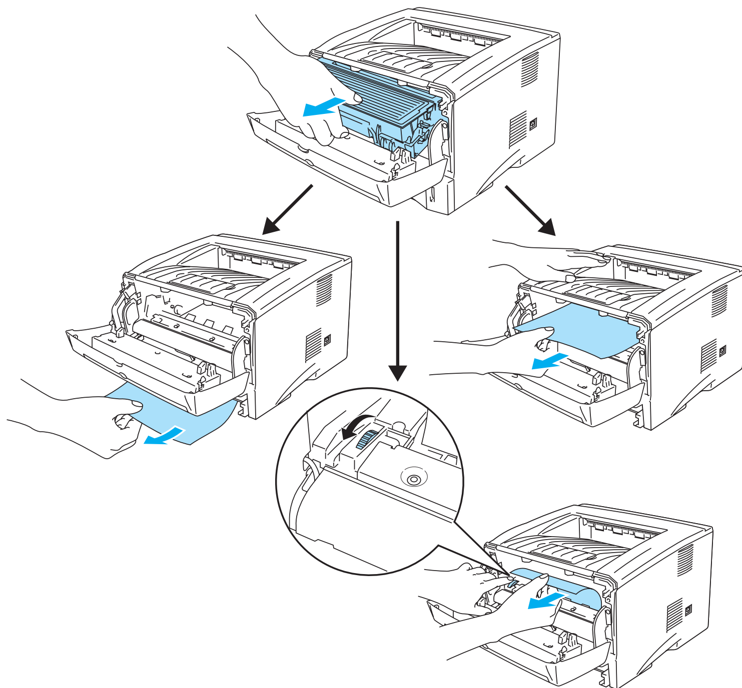


3 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。



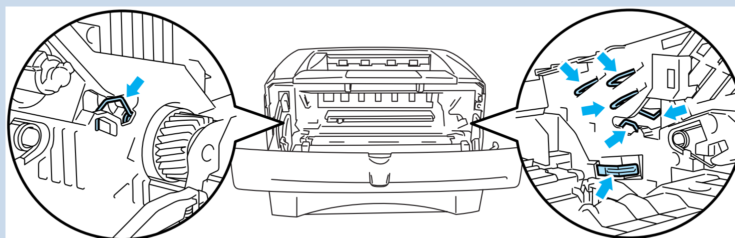
4 ドラムユニットを取り出し、つまった用紙を取り出します。

プリンタ内部から簡単に取り出せない場合は、無理に引っ張らず、つまった紙の端を用紙カセット側から引き出してください。



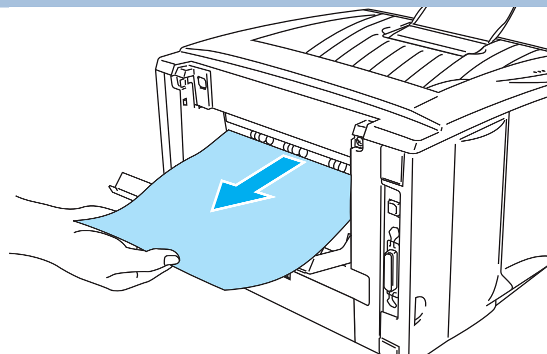

注意

静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



5 背面排紙トレイを開けて、つまった用紙を定着器から引き出します。

紙づまりが解消されたときは手順 7 に進んでください。

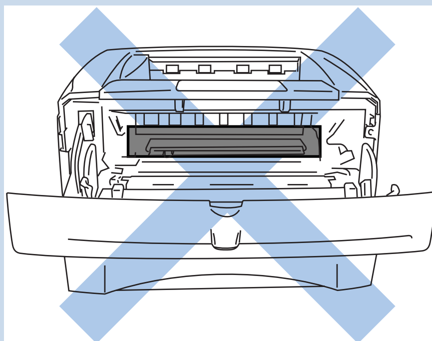


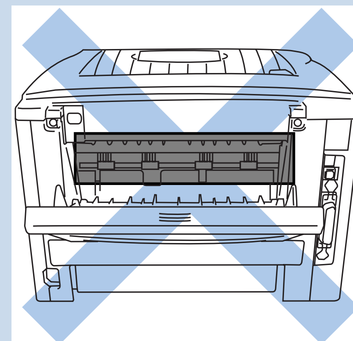


用紙をプリンタの後方から引き出すときには、トナーが定着器に付着し、次ページ以降が汚れることがあります。「テストページの印刷」P.1-10を参照して、トナーによる汚れがなくなるまで数枚テストページを印刷してください。

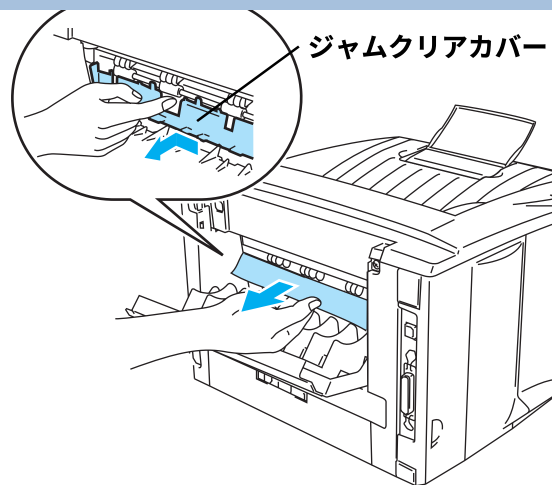


印刷直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





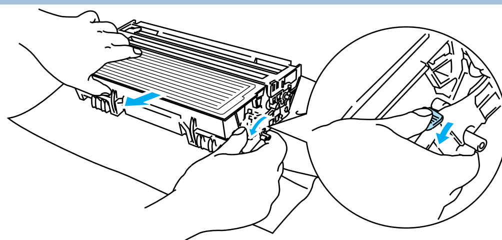
6 ジャムクリアカバーを開けて、つまった用紙を引き出します。



7 ジャムクリアカバーを閉じ、背面排紙トレイを閉じます。

8 青色のロックレバーを下に押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。



9 ドラムユニットをプリンタに装着します。

10 用紙カセットをプリンタに戻します。

11 フロントカバーを閉じます。

その他のトラブル

問題	解決方法
印刷ができない。「LPT もしくは BRUSB への書き込みエラー」のエラーメッセージがコンピュータの画面上に表示される	・プリンタケーブルが破損していないか確認してください。 ・インターフェース切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンタが選択されているか確認してください。

印刷品質を改善するには

下記の表に示された印刷品質の問題に対して、適切な処置を行ってください。

印刷品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ	・プリンタの設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.4 を参照してください。 ・すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタドライバの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」P.2-10 を［オフ］にしてください。 ・トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-5 を参照してください。 ・ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
グレーの背景	・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタの設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることがあります。「このような場所に置かないで」P.4 を参照してください。 ・トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-5 を参照してください。 ・ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
残像	・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。表面が粗い紙や、湿気を吸収した紙、厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタドライバで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-7 を参照してください。 ・ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
トナー汚れ	・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
白い中抜け	・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタドライバで厚紙（ハガキ）もしくは超厚紙モードを選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をお使いください。 ・プリンタの設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.4 を参照してください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

問題例	解決方法
真っ黒なページ	ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のタブを 2、3 回往復させてください。青色のタブが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
白い点 94 mm 94 mm 黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある 黒い点 94 mm 94 mm 印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある	数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、汚れや紙粉が感光ドラムに付着していることがあります。 下記の手順に従ってドラムを清掃してください。 ① 印刷サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。 ② ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。 ③ ドラム上の汚れの場所と、プリントサンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや紙粉がなくなるまで綿棒で拭き取ります。 ・感光ドラムの表面を清掃する際は、ボールペンのような先の尖ったものは使用しないでください。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し発生する ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234 トナーの飛び散りや汚れが印刷されたページ上に出る	・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。 ・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着する事があります。ドラムユニットを清掃してください。「クリーニング」P.5-13 を参照してください。 ・ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。 ・開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれる事があります。
白い平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	・ご使用の用紙が本プリンタに適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタドライバで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-7 を参照してください。 ・この問題はプリンタが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページ印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	・プリンタ内部とドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「クリーニング」P.5-13 を参照してください。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。
黒い垂直な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	・ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「クリーニング」P.5-13 を参照してください。 ・コロナワイヤーの青色のタブが元の位置（▲）にあるか確認してください。 ・ドラムが破損していることがあります。ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-10 を参照してください。 ・トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-5 を参照してください。 ・定着器が汚れていることがあります。保守サービス窓口にご相談ください。

問題例	解決方法
白い垂直な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	・トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-5 を参照してください。
ページのゆがみ ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	・紙やその他のメディアが用紙カセットに正しく挿入されているか確認してください。また、ペーパーガイドが紙の大きさに合っているか確認してください。 ・用紙ガイドを正確にセットしてください。ペーパーガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「用紙カセットから印刷する」P.2-29 を参照してください。 ・手差しトレイをご使用の場合は「手差しトレイから印刷する」P.2-32 を参照してください。 ・用紙カセット内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「用紙カセットから印刷する」P.2-29 を参照してください。 ・紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。
反りまたはうねり ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	・紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙の反りが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタを長時間使用しない場合には、用紙が用紙カセットの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。 ・手差し給紙で印刷してみてください。「手差しトレイから印刷する」P.2-32 を参照してください。
しわまたは折り目 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	・用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙カセットから印刷する」P.2-29 を参照してください。 ・紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・手差し給紙で印刷してみてください。「手差しトレイから印刷する」P.2-32 を参照してください。 ・トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

問題例	解決方法
しわのある封筒	・図のように、プリンタ背面の背面用紙トレイを開け、左右の青色のつまみを押し下げます。 印刷が終了したら、背面排紙トレイを閉じてください。つまみがリセットされ元の位置に戻ります。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

正しく印刷できないときは

下記の表に示されたような正しく印刷できないトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
印刷はするが、コンピュータ画面上で表示されているものとは違っている	・プリンタケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内のものをお勧めします。 ・プリンタケーブルが破損または故障していないか確認してください。 ・インターフェース切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンタと接続して試してみてください。 ・正しいプリンタドライバが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 ・その他の装置すべてを取り除き、本プリンタのみをポートにつないでください。 ・ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタ」P.2-21を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" プリントオーバーラン " のエラーメッセージが表示される	・Go を押して、プリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、Job Cancel を押してください。 ・文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてもう一度印刷してください。 ・プリンタドライバのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリフル " のエラーメッセージが表示される	・Go を押して、プリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、Job Cancel を押してください。 ・文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてもう一度印刷してください。
コンピュータ画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	・ほとんどのレーザープリンタには、印刷可能範囲が決められています。通常、印刷可能な 62 行以外では最初の 2 行と最後の 2 行は印刷されません。印刷可能範囲内で、ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

第7章

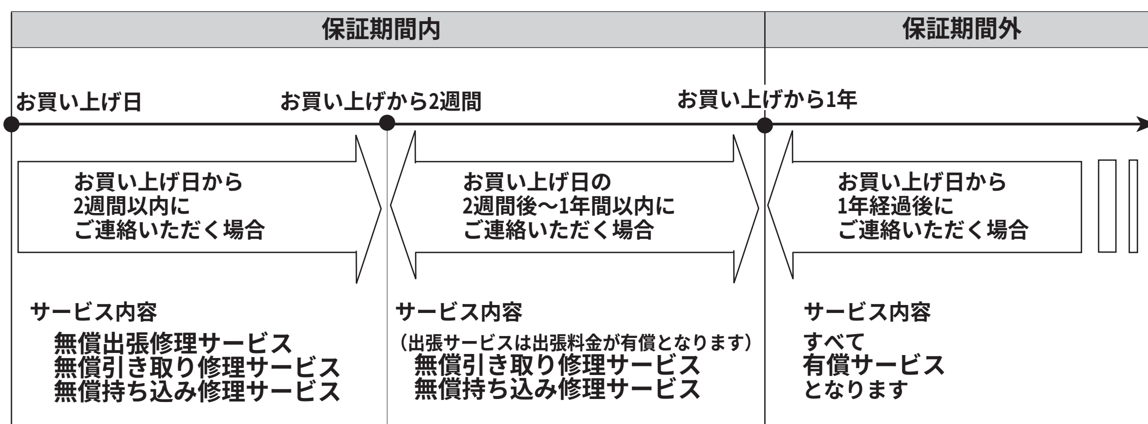
ユーザーサービス

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においても安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。下記の保証期間とサービスの内容をご確認ください。

保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。



種類	保証期間	概要	受付窓口
無償出張修理サービス	お買い上げ日から 2 週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	NEC フィールディング (株) ＊1
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から 1 年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い（無償）＊2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	NEC あんしんサービス便＊3
無償持ち込み修理サービス		お客様が直接修理サービス受付窓口へ故障品をお持ち込みいただき、修理完了後に受付窓口がお客様に連絡して、受付窓口にて修理品をお引き渡しするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	NEC フィールディング (株)

＊1　受付窓口の所在地、連絡先などは、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧いただくか、インターネット http://www.fielding.co.jp/per/office/index.htm をご覧ください。

＊2　配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。

＊3　フリーダイヤル：0120-70-9855

受付日時：月～土　9:00 ～ 18:00（日曜、祝日、年末年始を除く）

保証期間外の修理

保証期間外の保守サービスは以下のような種類があり、故障の内容等に応じて修理費が必要となります。

種類	概要	修理料金	お支払い方法	受付窓口[*1]
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますので、ご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金	契約期間に応じて一括払い	NEC フィールディング (株)
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますので、ご了承ください。）ご契約は不要です。	修理費 ＋ 出張費	そのつど清算	
持ち込み修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受け付け窓口に修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	修理料のみ		
引き取り修理	お客様のご都合で修理品をお持ち込みいただけない場合は、最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。	修理費 ＋ 引き取り料		NEC あんしんサービス便[*2]

＊1　受付窓口の所在地、連絡先などは、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧いただくか、インターネット http://www.fielding.co.jp/per/office/index.htm をご覧ください。

＊2　フリーダイヤル：0120-70-9855
受付日時：月～土　9:00 ～ 18:00（日曜、祝日、年末年始を除く）

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1 電源コードおよびプリンタケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。

2 定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジ、ドラムユニットの交換は確実に行われていたかを確認してください。

3 6 章「トラブルシューティング」をご覧になり、該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にエラー表示の内容や不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のエラー表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。



海外でのご使用について
このプリンタは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合 NEC の海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず、一切の責任を免除させていただきます

プリンタの寿命について

MultiWriter 1200 の製品寿命は印刷枚数 20 万枚、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

プリンタの寿命を過ぎても継続使用される場合は、「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

情報サービスについて

プリンタ製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネット　Web ページ　「NEC　8 番街」　URL：http//nec8.com/

プリンタに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

NEC パソコンインフォメーションセンター
（電話番号、受付時間などについては、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。）

第 8 章

付録

プリンタ仕様

エンジン

項目		仕様
プリント方式		電子写真方式
印刷スピード		最速 18 ppm （A4 サイズで印刷時）※1
ウォームアップタイム		20 秒以下※1
ファーストプリントタイム（レディ時）※2		12 秒以下※1
解像度	Windows®	HQ1200※3 / 600 dpi / 300 dpi
	高解像度（HRC）	600 / 300 dpi

※1 本体用紙カセットからの場合です。用紙サイズまたは高解像度（HRC）を選択したときなど、データ量により遅くなることがあります。

※2 プリンタ始動から排紙完了までの時間

※3 2400 × 600dpi

コントローラ

項目		仕様
CPU		32bit RISC 133MHz
対応 OS		Windows® 95/98/Me/2000/XP, Windows® NT 4.0 対応
メモリ		8MB
インターフェース	標準	IEEE1284 準拠（双方向）、USB 2.0※4
	オプション	10BASE-T/100BASE-TX※5
添付ソフト（付属 CD-ROM に添付）		TrueType™ バーコードフォントキット DocuWorks 5.0 体験版

※4 お使いのコンピュータが USB 2.0 に対応していれば、最大 480Mbps での転送が可能になります。

※5 PR-NPX-05 装着時。サポートするプロトコルは TCP/IP のみとなります。IPX/SPX、DLC/IPP、NetBEUI では動作しません。

ソフトウェア

項目	仕様
プリンタドライバ	Windows® 95/98/Me/2000/XP、Windows NT® 4.0
ユーティリティドライバ	インタラクティブヘルプ※6 ステータスモニタ

※6　問題の解決にアニメーションヘルプを採用

コントロールパネル

項目		仕様
コントロールパネル	ランプ	4つ
	ボタン	2つ

用紙仕様

項目		仕様
給紙枚数	用紙カセット	250枚
	手差しトレイ	1枚
	セカンドトレイユニット（オプション）	250枚
最大給紙枚数		500枚
排紙※8	下向き	普通紙：150枚
	上向き	1枚
両面印刷		手動
用紙の種類	用紙カセット	普通紙、再生紙、ハガキ※9、OHP用紙※10
	手差しトレイ	普通紙、再生紙、ボンド紙、厚紙、ハガキ、OHP用紙、ラベル紙、封筒
	セカンドトレイユニット（オプション）	普通紙、再生紙
用紙坪量	用紙カセット	64～105 g/m^2
	手差しトレイ	64～161 g/m^2
	セカンドトレイユニット（オプション）	64～105 g/m^2
対応用紙	用紙カセット	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6、ハガキ
	手差しトレイ	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6、 封筒（洋形4号、定型最大120 x 235 mm）、ハガキ 幅　：69.9～215.9mm 長さ：116.0～355.6mm
	セカンドトレイユニット（オプション）	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5

※8　坪量64 g/m^{2}用紙で計算
※9　給紙枚数は30枚まで可能
※10　給紙枚数は10枚まで可能

消耗品

項目		仕様
トナーカートリッジ	PR-L1200-11	約 3,300 枚（A4 を印刷密度 5%で印刷した場合）※ 11
	PR-L1200-12	約 6,500 枚（A4 を印刷密度 5%で印刷した場合）※ 11
ドラムユニット	PR-L1200-31	約 20,000 枚（A4）※ 11

※ 11 印刷面積比や印刷ジョブなどによって実際の印刷枚数と異なります。

外形寸法 / 重量

項目	仕様
外形寸法	382（W）× 383（D）× 252（H）mm
重量	約 10.5kg （用紙除く）

その他

項目		仕様
消費電力※ 12	印刷時	460 W 以下（25 ℃）
	ピーク時	840 W 以下（25 ℃）
	スタンバイ時	75 W 以下
	スリープ	5 W 以下
稼動音	印刷時	51 dB 以下
	スタンバイ時	30 dB 以下
省エネ機能	パワーセーブ	有
	トナーセーブ	有

※ 12 電源スイッチが OFF でも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0W にするためには、電源スイッチでプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

用語集

あ

アイコン
コンピュータの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

インターフェース
コンピュータと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

ウィザード
設定作業を半自動化してくれる機能です。

オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

た

タスクトレイ
コンピュータの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

デバイス
ハードディスクやプリンタのような、コンピュータで使用されるハードウェアのことです。

は

パラレルケーブル
複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。コンピュータとプリンタを接続します。

プリンタケーブル
プリンタとコンピュータを接続するケーブルです。

プリンタドライバ
アプリケーションソフトのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

レーザープリンタ
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンタです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

数字

2 IN1
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。

4 IN1
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。

A to Z

DPI
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印刷できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、コンピュータの基本ソフトウェア群です。

PC/AT 互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ (IBM PC/AT) の互換コンピュータに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

USB ケーブル
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、コンピュータの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows® 95/98//Me/2000/XP
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、00 年（= Millennium edition)、XP は 01 年に発売されました。

Windows NT®
Microsoft 社が開発したネットワーク OS です。

索引

安全
第1章 プリンタ準備
第2章 印刷
第3章 添付ソフト
第4章 オプション
第5章 メンテナンス
第6章 トラブル対応
第7章 ユーザーサービス
第8章 付録
索引